

第三十九控訴院管轄區域變更ノ請願
第四十倉吉區裁判所橋津出張所現存維持ノ請願
第四十一壽都黑松内間鐵道敷設ノ請願
第四十二鐵道速成ノ請願
第四十三電信事務開始ノ請願
第四十四營業稅法中改正ノ請願（文書表第三百九號、第三百三十一號乃至第三百三十六號）
第四十五國事鞅掌報效志士表彰追錄ノ請願
第四十六區裁判所出張所設置ノ請願（文書表第三百十八號）
第四十七登記所設置ノ請願（文書表第三百十九號）
第四十八登記所設置ノ請願（文書表第三百二十號）
第四十九湖西鐵道急設ノ請願
第五十陰陽連絡津山米子間鐵道速成ノ請願
第五十一地方裁判所設置ノ請願
第五十二網走下湧別間鐵道速成ノ請願
第五十三釧路港内沈沒船除去ノ請願
第五十四東海道線清洲停車場設置ノ請願
第五十五東海道鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ請願
第五十六郵便局設置ノ請願（文書表第三百五十六號）
第五十七登記所設置ノ請願（文書表第三百五十七號）
第五十八三等郵便局設置ノ請願（文書表第三百六十號）
第五十九廣島江津間鐵道速成ノ請願
第六十篠山園部間鐵道速成ノ請願
第六十一所得稅法中改正ノ請願
第六十二登記所移轉ノ請願
第六十三輕便鐵道速成ニ關スル請願
第六十四郡組換ニ關スル請願
第六十五廢兵保護ニ關スル請願
第六十六國立釀造試驗所增設ノ請願
第六十七輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ノ請願

第六十九	停車場設置ノ請願(文書表第三百九十一號)	會議
第七十	國東稅務署復活ノ請願	會議
第七十一	小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ニ 關スル請願	會議
第七十二	登記所増設ノ請願	會議
第七十三	營業稅法中改正ノ請願(文書表第四百號)	會議
第七十四	豫讚鐵道開通ノ際寺家驛設置ノ請願	會議
第七十五	停車場設置ノ請願(文書表第四百五號)	會議
第七十六	三等郵便局設置ノ請願(文書表第四百六號)	會議
○副議長(侯爵黒田長成君)	是ヨリ報告ヲ致シマス	會議
〔河井書記官朗讀〕		會議
一昨二十三日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又 可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ		會議
保險業法中改正法律案		會議
樺太酒類出港稅法案		會議
工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料戻稅法中改正法律案		會議
明治三十四年法律第十號中改正法律案		會議
臘虎臘肺獸獵獲禁止ニ關スル法律案		會議
臘虎臘肺獸獵業者等ニ對スル交付金下付ニ關スル法律案		會議
朝鮮醫院及濟生院特別會計法案		會議
樺太ニ於ケル石炭ノ採掘ニ關スル法律案		會議
朝鮮ニ於ケル學校職員ニシテ國庫ヨリ俸給ノ支給ヲ受ケサル文官判任以 上ノ者ノ退隱料及遺族扶助料ニ關スル法律案		會議
日本勸業銀行法中改正法律案		會議
農工銀行法中改正法律案		會議
北海道拓殖銀行法中改正法律案		會議
農工銀行法中改正法律案		會議
同日本院ニ於テ否決シタル左ノ衆議院提出案ハ第二讀會ヲ開カサルコトヲ 議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ		會議
農工銀行法中改正法律案		會議

同日本院ニ於テ兩院協議會成案ヲ否決シタル左ノ政府提出案ハ更ニ廟議ヲ盡ナレムコトヲ奏請シ又否決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

衆議院議員選舉法中改正法律案

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案特別委員會

委員長 下條 正雄君 副委員長 鎌田 篁吉君

擔保附社債信託法中改正法律案特別委員會

委員長 男爵高木 兼寛君 副委員長 石渡 敏一君

刑事訴訟法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵島津 忠麿君 副委員長 奥山 政敬君

國有土地森林原野下戻法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵柳原 義光君 副委員長 岡田 袁平君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第三號)可決報告書

關稅定率法中改正法律案可決報告書

擔保附社債信託法中改正法律案可決報告書

鑛業法中改正法律案否決報告書

國有土地森林原野下戻法中改正法律案否決報告書

刑事訴訟法中改正法律案可決報告書

明治四十三年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、明治四十三年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、明治四十三年度特別會計度特別會計豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ本院ノ議決

二同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ
東京府神奈川縣境界變更ニ關スル法律案
同日政府ヨリ議員中島永元君提出財政ニ關スル質問ニ對スル答辯書ヲ受領セリ

〔左ノ通牒文及答辯書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

貴族院議員中島永元君提出財政ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治四十五年三月二十三日

内閣總理大臣侯爵 西園寺公望

貴族院議長公爵德川家達殿

○副議長(侯爵黒田長成君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、

請願委員長報告

一 従來政府ハ成ルヘク兌換券發行額ヲ膨大ナラシメサルニ努メ居ルモ曩ニ大戰爭ノ爲軍費ノ過大ナリシト戰後必要ナル施設ト經濟界ノ進歩ハ

通貨膨脹ノ止ムナキニ至ラシメタリ政府ハ行政財政ノ整理ニ依リ經濟界ニ於テ著シキ變化ヲ來タサル程度ニ於テ漸次此傾向ヲ避ケント欲ス

二 正貨ハ目下豊富ニシテ近キ將來ニ於テ消盡スルカ如キ憂ナキモ債務國タル我現情ニ照ラシ政府ハ毎ニ意ヲ此ノ點ニ注キ一面ニ於テハ自ラ進ンテ成ルヘク海外拂トナルヘキ物貨ノ購入ヲ控ヘ又一面ニ於テハ產業ノ發展貿易ノ伸張ニ盡シツツアルノミナラス貿易外正貨流入ノ自然的傾向ヲシテ尙益良好ナラシムルコトニ努メツ、アリ

三 工業ノ發展ハ政府ノ督勵ヲ怠ラサル所ニシテ明治三十八年下半年期ヨリ昨四十四年末ニ至ルマテ製造工業ニ投入セラレタル公稱資本金總額約七億六千三百萬圓ニシテ平均一箇年約一億千七百萬圓ニ相當セルニ徵スル時ハ強チ工業不振ト速断スルコト能ハスト雖モ假ニ今日ノ現況ヲ以テ不振ト見做ス時ハ其原因ハ我カ國民ノ尙知識經驗ニ乏シキコト粗製濫造ノ弊多キコト資本ノ豊富ナラサルコト等ニ基クモノ多ク單ニ物價騰貴ノ爲メトヘ信スル能ハサルナリ

四 政府ハ國家ノ發展上有利且ツ必要ナリト認メタル場合ノ外外國ニ於テ國債ヲ募集シ又地方債ノ發行ヲ許可シタルコトナシ將來ニ於テモ亦出來得ル限リ内國ノ資金ニ依ルノ方針ナリ
右及答辯候也

明治四十五年三月二十三日

大藏大臣 山本 達雄

セリ

〔伊澤修二君演壇ニ登ル〕

會議、委員長報告

○伊澤修二君 本員ハ是ヨリ請願委員會ノ第三回報告ヲ致シマス、即チ此報告ハ本年ノ三月十六日ヨリ本日ニ至リマス報告デゴザリマス、此間ニ請願委員會ヲ開キマシタルコト二回、即チ三月二十日及三月二十二日デゴザイマシタ、又同分科會ヲ開キマシタルコトガ各分科トモ各二回デゴザイマシテ、總テ八回開キマシタ、請願文書表ヲ報告シマシタコトハ一回、請願委員會ノ特別報告ヲ致シマシタノガ一回デアリマス、而シテ此請願書ヲ受領イタシマシタ數ハ百二十一通、之ニ連署イタシマシタ所ノ人名數ハ一万六百六人デアリマス、是ヨリ審査ノ結果ヲ御報告イタシマス、右請願ノ中、院議ニ付スベシト

議決セルモノガ七十一件、院議ニ付スルヲ要セズト議決シマシタモノガ九十五件デアリマス、其中全ク採擇セズト決定イタシマシタモノガ五十件、無期延期ト決シマシタモノガ四十五件デアリマス、而シテ紹介議員ヲ經マシテ取下ゲヲ申出デマシタ即チ取下ゲヲ許可イタシマシタモノガ一件ゴザイマス、

今日尙ホ審査未了ノモノハ僅ニ十件ゴザイマス、是等ハ概シテ文書表締切り後ニ受領イタシタモノデゴザイマス、終リニ本會期開始以來ノ成績ヲ一括シ

テ御報告イタシマス、即チ此會期ニ於キマシテ受領イタシマシタル所ノ請願書ノ總數ヲ舉グマスレバ九百五十三通ゴザイマス、其連署人名數ハ八万六千五百八名デアリマス、其中院議ニ付セラレテ採擇セラレタモノガ一百五十

二通、本日ノ院議ニ付セラレタモノガ八十一通デゴザイマス、院議ニ付スルヲ要セズルモノガ七百九通、取下ゲヲ許可シタモノガ一通、審査未了ノモノガ十通デゴザイマス、尙ホ特ニ御報告ヲ申シテ置クベキコトハ、請願委員會ニ於キマシテ此委員會ノ速記録ノ件ニ關シマシテ同委員會ノ決議ヲ以テ議長ニ請求イタシテ置キマシタルモノガ一件ゴザイマス、右御報告ニ及ビマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 議事日程第二、明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)、第三、明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)、第四、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)、第五、明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)、第六、明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)、第七、明治四十五年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號)、第八、明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第三號)、第九、明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第三號)、

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載錄ス以下之ニ倣フ〕

一明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)
一明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)

一豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)
一明治四十五年度歲入歲出豫算追加案(第一號)

一明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)

一明治四十五年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號)

一明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第三號)

一明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)

一明治四十五年度歲入歲出豫算追加案(第二號)

右衆議院ヨリ送付シタル各案ヲ審査シ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十二日

豫算委員長 子爵曾我祐準

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵曾我祐準君演壇ニ登ル〕

貴族院議長公爵德川家達殿

○子爵曾我祐準君 諸君、唯今議長ノ宣告ニナリマシタル所ノ議事日程第二ヨリ第九ニ至ル豫算ニ係ル八案ヲ束ネテ御報告ヲ致シマス、此八案ハ比較的

何レモ簡單ニシテ且ツ解シ易キ案デアリマスニ依ツテ、分科ニ付セズシテ

豫算總會ニ於テ直チニ議定イタシマシタ、尤モ始メノ七案ハ去ヌル二十二日ニ議シマシテ一案ダケハ昨日議シマシタ、此各案ニ付キマシテ簡單ニ説明

テ、昨日此演壇ニ於テ高木男爵ガ委員長トシテ法律案ノ報道ヲ爲サレマシタモノニ伴フ所ノ費用デアリマス、此特第一號案ニ付キマシテハ寄附金ナドニ付イテ少々質問ガゴザイマシタガ、是ハ大分入込ンダコトデゴザイマシ

テ、且ツ數字ニ瓦ツタコトデアリマスニ依ツテ速記録ニ譲リシマテ、茲ニソレハ説明ヲ致シマセヌ、併シ此醫院ト云フモノハ、各道ニアル慈惠醫院ト申スモノハ其數ガ十三、治療スペキ人員ハ延人員ニシテ二百三十九萬餘人、斯ウ云フ計畫ニナツテ居ルサウデアリマス、又濟生院ト申シマスモノハ、病院トハ別種ノモノデアッテ、是ハ全ク新設ノモノデアリマス、新シク設ケラレルモノデアリマス、或ハ養育部、盲啞部、瘋癲部ナド、云フモノガ此中ニ含ンデ居ルノデアリマス、病院トハマルデ別ダサウデアリマス、第四號、本案ハ陸海軍人ノ恩給ニ不足ヲ生ジタル所ヲ補填シタイト云フ案デアリマス、ソレハ四十四年度ニ係ルモノデアリマス、是ニハ質問モアリマシタケレドモガ、極メテ簡單ナコトデ別ニ御報道申ス程ノコトモゴザイマセヌ、其次ニハ追第一號、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ニ關スル件、茲ニ計上サレテ居ル所ノモノハ日本政府ニ備ハレタル所ノ外國人辭任ノ恩給ノコトデアリマス、此案ヲ議スルニ際シテ質問ガアリマシタノハ現今外國人ニシテ日本ノ恩給ヲ戴イテ居ル者ガ幾人バカリアルカ、而シテ其金高ハ幾ラバカリデアルカト云フコトデアリマシタガ、ソレニ對シテ政府委員ハ約十六人ト云ヘバ、チト可笑シウゴザイマスガ、人間デスカラ約ハ可笑シウゴザイマスガ、約十六人ト答ヘマシタカラ申上ゲテ置キマス、金高ガ二万三千圓ト云フコトデアリマス、是ハ約デハナイ、二万三千圓ト云フコトデアル、外國人ノ恩給ト云フモノハ、ドウ云フ工合ニナツテ居ルカ、内國人ノトハ振合ガ違フカト云フコトノ質問ニ對シテ、在職十五箇年ヲ經過シタ者ハ俸給ノ五分ノ一、其以後ハ一年ヲ増ス每ニ三百分ノーハ加ヘテ行クト云フ、斯ウ云フ説明デゴザイマシタ、其次ハ第一號、是ハ清國事件ニ關スルモノデアリマス、過日モ之ト同様ナ案ガアリマシタガ、アレハ四十四年度ノ即チ三月盡日マデノコトデ、此案ハニ可決シマシタ、次ニハ第二號、本案ハ金高ニ於キマシテハ四十六万圓餘デマス、二百六十万バカリデアリマス、是モ僅カナニ三ノ質問ガアリマシタガ速ニ瓦リマシテ、十七口カニ瓦ツテ居リマス、是ハ各種ナコトニ瓦ツテ居リマスニ依ツテ種々ナ質問ガアリマシタ、サウシテ且ツ希望モアリマシタ、其中ノ必要ナルモノト認ムル分ヲ申上ゲマスレバ、此十七口ノ中ニハ各外國ニ於テ催サレル所ノ萬國會議、ソレハ言ハゞ萬國航海會議トカ或ハ結核病會議ト

カ、サウ云フコトガ四口バカリアリマス、總テ此萬國會議ニ係ルモノガ四口バカリアリマス、之ニ對シテ質問ガアリマシタ、又希望モアリマシタ、ソレカラ其質問ノ中ニハ他ノ質問ガアリマシタ、今ノ萬國會議ノ質問ガアリマシタ、ソレカラ朝鮮合併ニ關スル記念章及舊韓國ノ勳章ノコトニ付イテ、ソレカラ今一ツハ遞信若クハ内務ニ屬スル所ノ地下埋設物ニ付イテノ質問ガアリマシタ、即チ瓦斯トカ何トカ云フ地下ヲ掘ツテ埋メルモノニ付イテノ取締ノコトデアリマス、其地下埋設物ニ付キマシテノ希望ト申シマスモノハ、各省ノ間ニ分ツテ殆ド統一ガ無イヤウデアル、ドウカ是ハ等閑ニスベキモノデハナイニ依ツテ早ク調査ヲシテ一般ノ方針ヲ定メテ他日憂ノ無イヤウニセネバナラヌト云フ、斯ウ云フ希望デアリマシタ

〔議長公爵德川家達君議長席ニ著ク〕

萬國會議ノ出席者ニ對シテノ希望ト申シマスノハ、是ハ人選ノコトデアル、第一ニ各國ニ派遣セラル、人ガ各國ノ禮儀ニ嫋ハヌ人ガ澤山アル、殆ド禮儀ニ無頓著ノ人ガアルガ、斯ノ如キ人ハ派遣スル人物ニハ甚ダ適當シナイ、第二ニハ各省ガ順番ト云フヤウナ工合ヲ以テ外國ニ行カレルヤウダガ、是ハ甚ダ宜シクナイ、國際法ナドノ情況ニ達シタ人ニ限ルコトニ致シタイ、且ツ外國語ニ十分通ジナイ人ガアル、斯ノ如クデハ意見ヲ陳述スルコトモ又已レノ説ヲ主張スルコトモ出來マイ、若シ夫レ褒美ノ意味ヲ以テ洋洋サセラレルト云フコトナラバ、是ハ他ノ方法ヲ以テ漫遊ナリ巡覽ナリ是ハ御勝手次第デアルガ、萬國會議ニハ斯ノ如キ者ハ差出サヌガ宜シカラウト云フ、斯ウ云フ希望デアリマシタ、韓國ノ勳章ニ付キマシテハ説明ヲサルベキコトニナツテ居タレタル所ノ豫算委員會總會ノ速記録ノ一番終リニ附記スルト云フ約束ヲ以テ委員會ハ終リマシタ、果シテ今日頒タレタル所ノ豫算委員會總會ノ速記録ノ一番終リニ韓國ニ對スル勳章ノコトニ付イテノ答辯ガ載ツテ居リマシタ、ソレニテ御承知ヲ願ヒマス、其次ハ特マセヌカラ略シマス、其次ハ特第三號、是ハ帝國東北大學ノ費用ニ係ルコトデアリマスガ、從ツテ其財源デゴザイマスガ、是ハ別ニ質問モ何モゴザイマスノデアリマシタカラ報告スルコトモアリマセヌ、其次ハ第三號ノ總豫算

追加デアリマスガ、此案ハ先刻御断リ申シマシタ通リ一昨一十三日ニ開會イタシマシタ、初メニハ例ノ支那事件ニ付イテ祕密會議ヲ以テ種々承リマシタ、而シテ支那ノ近情、最モ近キ情況、並ニ借款ニ付イテ詳細ナル報告ヲ得マシタガ、是ハ祕密會議ニアリマシタカラ御報道ハ出來マセヌ、速記モゴザイマセヌ、次ニ此案ヲ議シマシテ、是モ過日、本議場ヲ通過シマシタル所ノ法律案ニ伴フ豫算デアリシテ、即チ日露鐵道及汽船貨物運輸ニ關スル其關稅ノ爲ニ更員ノ俸給等ノ費用デアリマス、金高ハ至ツテ少イモノデアリマス、斯ノ如クニシテ右申シマス八案ハ原案通リニ可決イタシマシタ、是ニテ本年ノ豫算全部ハ結了イタシマシタ譯デアリマス、回顧シマスレバ本年ノ豫算ハ當貴族院ニ於キシテハ一錢一厘ノ削減ヲセナイノミナラズ、其削減ヲ企テタル發議ナヘモ無クシテ、極メテ平穩ニ、極メテ無事ニ、通過シ終リマシタ、ソレハ左様デアリマスガ、サテ次ノ帝國議會ニ於テノ豫算ハ如何デアラウカ、少シク想像ヲ回ラシテ見マスレバ、現内閣ノ政治上ノ改良ニ銳意ナル、制度局ヲ設ケテ大ニ調査ヲセラレルト云フコトデアリマスルニ依ッテ、其結果トシテ行政上及財政上、大ニ人ノ耳目ヲ新ニスル程ノ事ガ必ズ有ルコト、信セラレマス、果シテ然リトスレバ次ノ豫算ハ新ナル機軸ノ上ニ立テラレマシテ、鞏固ニシテ且ツ光輝アル豫算ヲ諸君ト共ニ此十二月ニ此議場ニ於テ迎ヘルコトデアラウト豫期セラレマス、ソレハ各大臣方ノ言明ニ對シテ此豫期ハ爲シ得ラレルコト、考ヘラレマス、此豫算ヲ送ルト同時ニ、次ノ豫算ヲ迎ヘルコトノ豫言ヲ茲ニ一言イタシマス、唯願ハクハ我ミノ多望ナル豫算ニアル所ノ希望ヲ空想ニ歸セシメザラムコトヲ切ニ祈ルノミデアリマス。

○男爵久保田讓君 私ハ此際議長ニ伺ヒタイ事ガゴザイマス、本議會モ今日デ終結ヲ告ゲマス、又此財政ニ關スル問題ハ此豫算ヲ以テ終局ヲ告ゲルヤウニ譯デアリマス、併シ唯今豫算委員長ヨリモ申サレマシタ通リ、此財政ニ關スル問題ハ實ニ今日ノ焦眉ノ急要ノ重大ノ問題デアリマスカラシテ、此問題ニ付キマシテハ常ニ研究モ致シテ居リマスガ、尙ホ今後十分研究ヲ致シタイ考デアリマスカラ、此際財政ニ關聯ヲ致シタコトニ付イテ大藏大臣ニ伺ッテ見タイ事ガアリマス、其問題ハ此豫算ニ直接ノ關係ハゴザイマセヌ、即チ國家經濟ニ關スル所ノ大體ノ問題デアリマス、併ナガラ此經濟ト財政ト云フモノハ相關聯シテ離ルベカラザル問題デアリマスカラシテ、願ハクハ議長ノ御許シヲ請ウテ……此際ニ質問ヲ御許シヲ請フコトニ致シタイト思ヒマスガ、

○議長(公爵德川家達君) 久保田男爵ニ確カメマスガ、唯今男爵ノ御述ベニナリマシタノハ本日ノ議事日程ニ掲ゲテアル追加豫算ニ直接ノ關係ハ無イタガ、帝國ノ財政ニ關スル件ニ付イテ將來ノ事ヲ大藏大臣ニ質問ヲナサレタイ、斯ウ議長ハ了解シテ宜シウゴザイマスカ

○男爵久保田讓君 左様デゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 唯今御質問ニナツテ宜シカラウト考ヘマス

○男爵久保田讓君 國家ノ重要問題ハ多々ゴザイマスルガ、今日帝國ノ最モ急要ナル……焦眉ノ急トシテ研究ヲ致サナケレバナラヌ問題ハ、外交ト財政トデアラウト存ジマス、今日ハ財政ニ關スル豫算ノ問題ヲ議スル最終ノ日デゴザイマシテ、會期モ將ニ是デ終ルコトデゴザリマスルガ、此財政問題ニ付イテハ政府當局ニ於テ一方ナラザル御苦心ノ存スル所ハ勿論デアリマスルガ、一般ノ國民ニ於テモ我ニ議員ニ於テモ此事ハ實ニ日夜忘ルベカラザル所ノ焦眉ノ急務ト考ヘテ居ル問題デゴザリマシテ、此財政ノ事ガ宜シキヲ得ナンダニテアラウト存ジマス、今日ハ財政ニ關スル豫算ノ問題ヲ議スルコト、而シテ此財政ト云フコトハ國家經濟ノ盛衰ニ關係ヲ致スコト、存ズルノデゴザイマス、國家ノ經濟ガ豐ニナリ、國力……富力ガ増進ヲ致サヌトキニハ、國家ノ財政ハ如何ニ手腕アル大藏大臣ガ出マシテモ、唯之ヲ彌縫スルニ止マルノデアリマス、即チ國ノ實力ヲ増進シ、國家ノ經濟ヲ伸張スルト云フコトガ最モ根本ノ問題ト本員ハ考ヘテ居ルノデゴザリマス、ソレニ付キマシテ財政上ノ事ニ付キマシテハ總理大臣ヨリモ大藏大臣ヨリモ本議會ニ於テ、又ハ豫算委員會ニ於テ詳細御話モ承リマシタデゴザイマスガ、今日私ノ承リタイト云フノハ、國家經濟ニ關スル所ノ問題デゴザイマス、即チ我國ノ國家關スルコトハ如何デアリマスカ、又貿易ニ關スルコトハ如何デアリマスカ、國家經濟ニ關スル所ノ全體ニ瓦リマシテ大藏大臣ノ經綸抱負ト云フコトニ付キマシテハ常ニ研究モ致シテ居リマスカ、又物價ニ關スルコトハ如何デアリマスカ、總テ國民ノ生活、並ニ活動ニ關スル情況ハ如何デアリマスルカ、國家經濟ニ關スル所ノ全體ニ瓦リマシテ大藏大臣ノ經綸抱負ト云フコトニ付キマシテハ常ニ研究モ致シテ居リマスカ、又物價ニ關スルコトハ如何デアリマスカ、國家經濟ニ關スル所見ヲ伺ヒタイノデアリマス、デ今日斯ノ如キ大キナル問題ヲ私ガ突然申上ゲルト云フコトハ甚ダ不用意ノヤウデアリマスガ、今日ノ大藏大臣ハ豫ネテ財政經濟ノ事ニ付イテハ經綸抱負ノ有ツテ居ラレル御方ト

存ジマスルカラシテ、今日突然伺ヒマシテモ大體ノ事ニ付イテ之ニ付イテ御答ヘニナルコトハ何等ノ差障リモ無イコト、存ジテ居リマスルガ故ニ、此際伺ヒマスノデアリマス、併ナガラ若シ大藏大臣ニ於カレマシテ今日斯様ナ問題ヲ此所デ直チニ答ヘラレルノハ甚ダ困ルト云フヤウナ御事情ガアレバ、私ハ強ヒテ之ヲ伺フ考デハゴザイマセヌガ、併シ若シ大藏大臣ハ之ヲ機會ニ此時機ニ於テ十分ニ自分ノ經綸抱負ヲ話スト云フコトデアリマシタナラバ、我ミハ今後議會閉會後ニ於テ財政經濟ヲ研究スル所ノ材料トナリ、又國民ヲシテ嚮フ所ヲ知ラシムル一端ニモナラウト存ズルガ故ニ質問ヲ致シタノデアリマス、又ドウゾ是ハ大藏大臣ノ御隨意ニ願ヒタイ

〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 一應御挨拶ヲ致シマス、先刻曾我子爵ヨリ今回ノ豫算ニ於キマシテハ、總豫算、特別豫算、總テノ豫算ニ於キマシテハ當院ハ一厘一毛ノ削減改正ナシニ原案ヲ通シタ、併シ此後ノ來ルベキ議會ニ於テハ種々政府ニ於テモ言明シタコトモアリ、又當院ニ於キマシテモ種々御註文ガアリマシテ、必ズヤ斬新ナル豫算ヲ立テラレテ次ノ議會ニ臨ムデアラウト思フカラシテ、ソレヲ待ツテ今日ハ總テ豫算ヲ重ンジテ無事ニ通過シタト云フ御言葉デゴザイマシタ、此豫算ガ無事ニ何等ノ削減モ無シニ通リマシタト云フコトハ政府ニ於キマシテハ此上モナイ幸榮デアリマシテ、殊ニ其豫算ノ任ニ膺リマシタル私ハ最モ幸榮トシテ御禮ヲ申上ゲマス、又此後ノ來ルベキ四十六年ノ豫算ノ編製ニアリマシテハ成ルホド政府ニ於テハ行政、財政、稅制ナドノ整理ヲスルト云フコトニナツテ居リマス、又當院トシテモ御希望ガ海軍ノコトヲ初メトシテ段々御希望ガアリマシテ、此事ヲ考ヘマスト云フト實ニ此政府ノ責任ト云フモノハ重且ツ大ナルモノデアリマシテ、想ヒ茲ニ至リマスト私ノ如キハ甚ダ寢食モ安ンジナイコトデアリマス、如何ナルコトニナリマスカ存ジマセヌガ、唯自身ノ赤心ヲ以チマシテ、サウシテ出來ルダケノ力ヲ竭シマシテ君國ニ報イタイト云フコトデアリマシテ、何レソレマデニハ今申シマスル出來ルダケノコトヲ以テ、ドウカ諸君ノ御満足ノ幾分ニ應ズルコトノ出來ルヤウニシタイト云フコトヲ今日ヨリ期シテ居ル次第ゴザイマス、其事ニ付イテ御禮ヲ申上ゲマス、久保田男爵ヨリ此財政ト經濟ハ最モ關係ガアル故ニ此機會ニ於テ經濟ニ付イテノ所信ヲ述べロト云フ御希望デアリマシタ、如何ニモ御尤モノコトデアリマシテ、財政經濟ハ最モ離ルベカラザ

ルモノデ、既ニ豫算ノ説明ニモ申上ゲマシタル如ク、此財政ト經濟トノ調和ヲ常ニ圖ラナケレバナラヌカラシテ、圖ル上ニ於テ財政ヲ組シダ次第ゴザイマスト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、ドウセ幾ラ財政ヲ立テマシタ所ガ經濟ノ健全ナル基礎ノ下ニ財政ヲ立テマセネバ折角立テマシタモノモ其效ヲ爲サナイノデゴザイマシテ、財政經濟並ビ行ハレテ居リマスガ、寧ロドチラカト云フト、經濟ノ基礎ノ下ニ財政ヲ組立ッテ行クト云フコトハ是ハ最モ必要ナルコトデアラウト思ヒマスガ、此事ニ付キマシテハ種々經濟上ニ付イテハ今御話ノ内地ニ於キ外國ニ於キ種々施設ヲスルコトノ必要モ起キテ來ルコトデアリマス、又政府トシテモシナケレバナラヌ事柄デアリマスガ、今日私ガ突然此問題ニ對シテ我ガ一己ノ所見トシテ茲ニ申上ゲルト云フコトハ、聊カ前後ヲ考ヘテ見マスト云フト不謹慎ノ、又少シ私ノ身トシテハ輕率デハナイカト自身ニ顧ミテ考ヘマス次第デアリマス、今質問者タル久保田男爵ヨリ御話ノ如ク、大問題デアル故ニ今日直チニ答ヘナクテ、ソレハ私ノ意ニ依ツテ如何デモ宜シト云フ御示シノヤウデアリマシタ、私ハ其御言葉ニ從ヒマシテ、尙ホ此事ハ篤ト考ヘマシテ、又意見ヲ書類ヲ以チマスナリ、或ハ其他ノ方法ニ依リマスナリシテ申上ゲマスコトニ致シマシテ、今日ハ茲デ經濟ノコトノ抱負ヲ申上ゲルコトハ御免ヲ蒙ルコトニ致シマス、惡シカラズドウゴ……

〔中島永元君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵德川家達君) 中島君ハ何デスカ

○中島永元君 本員モ大藏大臣ニ質問イタシマセウト思ヒマスガ、此日程ニハ關係ガゴザイマセヌケレドモ、今日政府ヨリ受取りリマシタ本員ノ財政ニ關スル質問ニ對シテノ答辯書ニ付イテ尙ホ質問ヲ致シタウゴザイマスガ、唯今宜シウゴザイマセウカ、又其時機ノトキ、宜シシトキニナツテカラデモ宜シウゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 中島君ノ御希望ハ、中島君ノ質問ニ對スル政府ノ答辯ニ對シテノ質問ト考ヘマスガ、唯今久保田男爵ニ許シマシタノトハ少シ違フカト考ヘマスカラ、本日ノ議事日程ノ了リマシタ後ニ願ヒタイト思ヒマス

マス、……唯今豫算委員長ノ束ネテ報告セラレマシタ八案トモ同時ニ採決イタシテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、八案トモ豫算委員長ノ報告通リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第十、明治四十三年度豫備金支出ノ件、第十一、明治四十三年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、第十二、明治四十三年度特別會計豫備金支出ノ件、第十三、明治四十三年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、(承諾ヲ求ムル件)、衆議院送付、會議、委員長報告

一明治四十三年度豫備金支出ノ件

一明治四十三年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

一明治四十三年度特別會計豫備金支出ノ件

一明治四十三年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長

男爵 村 上 敬次郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔男爵村上敬次郎君演壇ニ登ル〕

○男爵村上敬次郎君 唯今議題ニ上リマシタル明治四十三年度豫備金支出ノ件外三件ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告イタシマス、此委員會ハ二十二日開キマシテ、直チニ正副委員長ノ互選ヲ致シ、引續キマシテ會議ヲ開キマシタ、又二十三日ニ開會イタシマシタ、委員會ニ於キマシテハ先づ各事項ニ付キマシテ政府委員ノ説明ヲ求メマシテ、ソレヨリ質問ニ移リマシタ、委員ノ方ヨリ質問ニナリマシタ質問ノ件數ハ約三十件ホドデアリマス、ソレニ付イテハ政府委員カラソレト、相當ノ答辯ガアリマシタ、先づ其中ノ重モナルモノト認メマスモノヲ申上ゲマスレバ、議會開會中ニ豫備金ノ支出ヲ爲シタモノ

ガアルガ、是ハ如何デアルカト云フコトデアリマシテ、之ニ對シマシテハ、第一豫備金ハ其金ガマダ有ル限りハ別ニ議會へ提出シナイ、第二豫備金及國庫剩餘金ノ方ハ議會ニ提出スルト云フ慣例ニナツテ居ルト云フノデアリマス、ソレカラ豫備金ヲ以テ更ニ官衙ヲ新設サレタルコト、又豫備金ヲ以テ新ラシク役所ヲ設置スルト云フヤウナコトハ、矢張リ將來ノ御方針ニ於テモ有ルカト云フ質問ニ對シマシテハ、是ハ普通ノ方法デハナイ、將來ニ於テハ如何ナル緊急ノ事ガ起キルカ、ソレハ斷言出來ヌケレドモ、成ルベク豫備金ヲ以テ官衙ヲ新設スルヤウナコトハシナイ方針デアル、成ルベクハ避ケル、斯ウ云フコトデゴザイマシタ、又安奉線ノ警備費ニ於キマシテ、一ハ安奉線ノ警備費トナリ、一ハ臨時警備費ノ名義ニナツテ居リマシテ、其實ハ同シ事件デアルノニ、一ハ第一豫備金カラ出テ居リ、一ハ第二豫備金カラ出テ居ルノハ、ドウ云フ理由デアルカト云フノ質問ニ對シマシテハ、第一豫備金ニ於テハ、臨時警備費トアツテ、極メテ廣義ノ名稱ガ定メテアルカラ、第一豫備金デ出シタ、第二豫備金ノ方ハ安奉線警備費トシテ狹義ノ名稱ニナツテ居ル、即チ特殊ノモノニナツテ居ルカラ、ソレデ第一豫備金トシテ出シタノデアル、斯ウ云フ説明デアリマシテ、是ハナカニ巧妙ナル解釋ダト私ハ思フノデアリマス、ソレカラ蕃匪鎮定費ニ於キマシテ、一方ニハ千五百万圓ノ五箇年繼續デ理蕃費ト云フモノガアルノニ、ナゼ更ニ此蕃匪鎮定費ヲ此豫備金カラ出シタカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ此蕃匪ノ鎮定費ニ於キマシテハ、當時生蕃ガ聯合シテ大舉シテ來タカラ、理蕃費ノ豫算ノ目的以外ニ、斯ウ云フ臨時ノ事が起キタカラ、ソレ故ニ豫備金ノ支出ヲ仰イダト云フコトデアリマス、次ニ國債整理基金ノ中デ二億五千餘万圓ノ支出ガアリマス、此二億五千餘万圓ト云フモノハ、是ハ四十三年ノ三月、倫敦及巴里ニ於テ四分利公債ヲ募ッテ、サウシテ五分利公債ニ借換ヘルト云フコトヲシタノデアル、其前ニ内國ニ於テ起債シタ分ハ議會ガ開會中デアツタカラ追加豫算ヲ以テ請求シタケレドモ、此方ハ既ニ議會ガ濟シダアトデアルカラ臨時ニ是ダケノモノヲ支出シタ、即チ是ハ普通年々五千万圓ヅ、償還スル以外デアル、斯ウ云フコトデアリマシタ、ソレカラ衆議院ニ於キマシテ此案ニ對シテ承諾ヲ與ヘルシタケレドモ、此方ハ既ニ議會ガ濟シダアトデアルカラ臨時ニ是ダケノモノニ付イテハ一ノ條件ヲ付サレタト云フコトデアルガ、是ハ如何デアルカト云フノ質問ニ對シマシテハ、是ハ條件デハナイノデアル、唯國庫ノ剩餘金ノ支出ニ付イテ國庫剩餘金ノ支出ヲ爲シタ以上ハ、次ノ議會ニ於テ必ズ提出シテ

貰ヒタイト云フ希望ハアツタ、併シ此希望ニ付イテ政府ハ此事ヲ断行スルノ

ニ付イテハ、規則ノ改正モシナクテハナラズ、其他困難ノ事情モアルカラ、

尙ホ能ク篤ト調査ヲスルト云フ考デアル、而シテ成ルベクハ其希望ニ應ジタ

ト云フ考デアルケレドモ、種々ノ事情ガ其間ニアルカラシテ、尙ホ能ク調

査ヲスル、是ダケノコトデアルノデアツテ、別ニ條件附キト云フ譯デハナイ

ト云フコトデアリマシタ、其他色々質問ガアリマシタケレドモ、是等ハ速記

錄ニ讓リマシテ、唯今ハ省略イタシマス、此間ニ於キマシテ祕密會ヲ開キマ

シタコトガ二回、速記中止ヲ致シマシタコトガ一回デゴザイマス、其外ニ委

員ノ一人カラ希望ガアリマシタ、其希望ハ一ハ近來、第二豫備金及國庫剩餘

金ノ支出ハ稍、濫出ノ傾向ガアル、例ヘバ火災復舊ノ事ニシマシテモ、風水

害復舊ノ事ニシマシテモ、ソレハ名ニ於テモ實ニ於テモ已ムベカラザルヤウ

ナコトデアルケレドモ、其支出ノ金額ニ於テハ尙ホ大ニ政府ニ於テ考慮ヲ要

サレルコトガアルデアラウ、其他議會ノ開會ヲ待ツテ提出サレテモ宜カラウ

ト思フモノモアル、又豫算ノ不正確ニ基イタヤウナモノモアルカラ、將來ニ

於テハ成ルベク是等ノモノニ付イテ十分ナ考慮ヲセラレ、殊ニ國庫剩餘金ハ

豫備金トハ全ク性質ガ異ナルモノデアツテ、此支出ニ付イテハ大ニ責任ヲ重

ンゼナケレバナラヌモノデアラウト思フ、然ルニ國庫剩餘金ノ支出モ殆ド豫

備金ノ支出ト同ジャウナ方法デセラレルヤウナ感ジガアルカラシテ、今後ハ

大ニ其支出ヲ嚴重ニシテ相當ノ制限ヲ附セラレムコトヲ望ムト云フコトデア

リマス、又一ツハ此承諾ヲ求メラレル案ノ提出時期ノコトデアル、是ハ前々

回ノ議會ニ於キマシテ特別委員長カラモ政府ニ成ルベク是ハ早ク出シテ、サ

ウシテ貴族院ニ於テモ十分ナ調査ヲ爲スベキ時日ヲ與ヘラレタイト云フ警告

ガアリマシタケレドモ、政府ニ於テハ本年モ矢張リ遲ク出サレマシテ、貴族

院ニ參リマシタノハ、僅カ二三日前ト云フヤウナ次第デアリマス、ソレデ今

後ハ其邊ノ所ニハ十分ニ注意ヲ加ヘラレテ、サウシテ豫算案ノ提出ト同時ニ、

若クハ殆ド同時期グラキニ必ズ提出シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望デゴザイマ

シタ、委員會ノ經過ハ斯ノ如キ次第デアリマスガ、結局全會一致ヲ以チマシテ

本案ハ四件トモ承諾スベキモノト議決イタシマシタ、此段御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御發言モ無イト認メマスカラ採決ヲ致シマ

ス、唯今特別委員長ノ報告ノ承諾ヲ求ムル件四案、何レモ承諾ヲ與ヘルト云

フ說ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半數ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第十四、關稅定率法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

關稅定率法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長 下條正雄

〔下條正雄君演壇ニ登ル〕
貴族院議長公爵徳川家達殿

○下條正雄君 唯今議題トナツテ居リマスル關稅定率法中改正法律案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告イタシマス、此委員會ハ一昨二十二日、正副委員長ノ互選ヲ行ヒマシテ、引續イテ委員會ヲ開イタ次第デアリマス、先づ第一ニ政府委員ノ説明ヲ求メマシテ、各委員ヨリ種々質問セゴザリマシテ、其質問ニ對シテハ政府ヨリソレヽ答辯ヲ得タ次第デアリマス、其結果至當ノ改正ト認メマシテ、又之ニハ衆議院ノ修正ニ係ル部分ガゴザイマス、是ハ政府ニ於テモ差支ノ無キノミナラズ適當ノコト、認メルデ同意ヲ致シタト云フコト考ヘルノデアリマス、委員會ニ於テハ乃チ衆議院修正案ノ通リ全會一致ヲ以テ可決イタシタ次第デアリマス、付イテハ其理由ヲ聊カ申上ゲテ御賛成ヲ仰ギタイト考ヘルノデアリマス、本案ノ改正ノ趣意ハ政府ノ理由書ニモアル通り、其第一項ハ關稅定率法中ノ第七條、輸入稅免除ノ特典ヲ與フル物品ノ中ニ獸疫免疫血清及獸疫豫防接種液ヲ加フルガ爲ニ改正ヲ要スルト云フノデゴザリマス、此二ツノモノハ何レモ獸疫ノ豫防及治療上ノ必要ノ薬品ニ致シマシテ、獸畜ノ衛生上顧クベカラザルモノダサウデアリマス、然ルニ此藥品ハ昨年來、政府ガ朝鮮ノ釜山附近岩南半島ニ新設シテ其血清ヲ製造スル次第ダサウデアリマス、其血清ヲ内地ニ送ル場合ニ於テ、現行法ニ據ルトニ割ノ關稅ヲ課スルト云フコトニナルサウデアリマス、故ニ政府ノ製造ニ係ルモノ、血清ニ對シテ普通ノ藥品ト同様、關稅ヲ徵收スルト云フコトハ、無用ノ手數ヲ掛クルノミナラズ、畜產保護ノ效果ヲ全ウスル上ニ於テ之ヲ免除スルノ必要ヲ認ム

ルト云フコトデゴザイマス、要スルニ政府デ製造ヲ致シテ之ヲ用キルノハ即チ國、府縣ト云フ政府ノ支配ノ下デ使用スルノニ稅ヲ課スルト云フコトハ、唯無用ノ手數ヲ掛クルノミデアルト云フコトニ歸スル次第アリマス、是ハ第一項ノ趣意デアリマス、又其次ノ亞麻布及亞麻綿交織布等ノ別表輸入稅表中ノ第二百九十九號ノ四項ノ乙丙中ニ是マデ含蓄シテ居ルモノヲ、之ヲ引拔イテ無稅ト爲スト云フコトデアルノデアリマス、此無稅ト云フコトニシナケレバナラヌト云フ理由ハ、從來ハ其亞麻布等ハ加工品ノ原料トシテ課稅ヲ爲サズニ其稅ニ相當スル擔保ヲ取ツテ一箇年内ニ細工ヲ加ヘテ輸出スルトキハ其擔保ヲ返付スルト云フコトニナリ來ツテ居ルサウデアリマス、然ルニ近來段々此事業ガ盛ンニナリマシテ、輸入スル原料ノ價格ガ殆ド百万圓ニ對シマシテ、加工シテ再び輸出スルトキハ二百五十萬圓以上ニ上ルト云フ盛況ニ至ッタサウデアリマス、尙ホ此先キ大ニ有望ナル事業デアル、併ナガラ是ガ我國ノ獨占ノ事業トハ申シ兼ネル、他ニ競争スル國ガ澤山アルサウデアリマス、其原價ニ種々ナ掛カリガ加ハリマシテ、其原價ガ高價ニナリマスルト輸出先ニ行ツテノ稅ヲ課セラレルノハ隨ツテ高イ稅ヲ課セラレルト云フ姿ニナツテ、之ヲ保護スルニ困ルト云フコトデアリマス、此事ニ付イテハ政府委員ノ請求ニ依リマシテ暫時筆記ヲ止メマシテ事情ヲ聽イタ次第アリマス、假令其擔保ヲ取ツテ再び返スニシテモ其間ノ入費手數ト云フモノハ取リモ直サズ原價ニ是ガ掛カルト云フ影響ヲ來タスト云フコトデアリマスノデ、全ク是ハ無稅ノ部ニ繰入レマシテ、サウシテ輸出者ニ便利ヲ與フル爲ニ改正ヲ要スルト云フコトニ歸スルノデアリマス、大略今申上グマシタ次第アリマシテ物品等ノ點ニ至リマシテハ細密ノ點ニ瓦ルノデアリマス、併シ其事柄ハ簡單ナル事柄デ、最モ保護上必要ト認メマシテ委員會ニ於テハ全會一致デ可決シタルムコトヲ希望イタシマス

○子爵大田原一清君 読會省略贊成

○鎌田榮吉君 読會省略贊成

○男爵中川興長君 読會省略ニ贊成

○小野田元熙君 贊成

○男爵石黒忠惠君 贊成

○男爵田健治郎君 贊成

○男爵高木兼寛君 贊成

○男爵原口兼濟君 贊成

○田島竹之助君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 下條君ノ讀會ノ順序ヲ省略スルト云フ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案、特別委員長ノ報告通リ、御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十五、擔保附社債信託法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

○擔保附社債信託法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長

男爵 高木 兼寛

貴族院議長公爵德川家達殿

〔男爵高木兼寛君演壇ニ登ル〕

○男爵高木兼寛君 私ハ擔保附社債信託法中改正法律案委員會ノ經過並ニ其結果ヲ報道イタシマス、本委員會ハ去ル二十三日開會イタシマシテ正副委員長ノ選舉ヲ行ヒ次イデ會議ヲ開キマシタ、政府委員說明セラレ次イデ委員幾多ノ質問應答ガゴザイマシタ、政府委員ハ本案提出ノ理由ヲ十分ニ説明セラレマシテ、終ニ本案ハ全會一致デ可決イタシタ次第ゴザイマス、茲ニ其大要ヲ申上グレバ現行法ハ去ル三十八年三月發布ニナリマシタノデアリマス、然ルニ輕便鐵道法ハ四十三年八月一日ヨリ有效ニナツタ法律デアリマ、斯故ニ現行法ノ發布ナレタトキニハ輕便鐵道法ナルモノハ未ダ無カツタノデアリマ

ス、然ルニ四十三年ニ輕便鐵道法ガ出來タノデアリマスルカラ、同時ニ此輕便鐵道法ノコトモ現行法ノ第四條ヲ改正イタシマシテ一號ヲ加フベキ筈デアタサウデアリマス、然ルニソレガ今日マデ行ハレズニ居ツタノデ今日之ヲ加ヘルト云フコトニナツタノデアリマス、即チ第四條ニ掲ゲタル所ニ社債ヲ擔保ニ附スベキ箇條ハ八ツデゴザイマス、其中ニハ私設鐵道モアリ又軌道等モアリマス、之ト同ジ質ノモノデアリマスルカラシテ、實際之ヲ此法中ニ加ヘテ置カナケレバ不便ガ多イノデアリマス、ソレ故ニ今日之ヲ加ヘルコトニシタイト云フ政府ノ趣旨デ茲ニ提案サレタモノデアリマス、實ニ本案ハ極簡單ナモノデアリマシテ僅ニ此第四條ノ各號ノ末即チ八ノ末ニ九ヲ置キマシテ「輕便鐵道抵當」ノ字ヲ加ヘルニ過ギナイノデアリマス、右ノ次第デアリマスルカラシテ別ニ讀會ノ順序ヲ履ミ決議スルノ必要ハ無カラウト存ジマス、故ニ讀會ヲ省略シテ可決アラムコトヲ希望イタシマス

○子爵山口弘達君 読會省略ニ賛成

○男爵北島齊孝君 賛成

○田中源太郎君 賛成

○男爵德川厚君 賛成

○田中芳男君 賛成

○男爵石黒忠嘉君 賛成

○伯爵奥平昌恭君 賛成

○原保太郎君 賛成

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ニ對シテ御異存ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十六、礦業法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告
礦業法中改正法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長

松岡 康毅

貴族院議長公爵德川家達殿

〔松岡康毅君演壇ニ登ル〕

○松岡康毅君 唯今議題ニ上リマシタ法案ニ對シテ特別委員會ノ結果ヲ御報道イタシマス、委員會ハ十分調査ヲ遂ゲマシテ本案ハ否決スヘキモノト全會一致ヲ以テ決定イタシマシタ、併シ其否決イタシマシタ趣意ハ頗ル好意的ノ

意味デアリマシテ、其内容ヲ大略申述ベマスト、先日本議場ニ於キマシテ、農商務次官ノ説明モゴザイマシタヤウニ、可燃質瓦斯、即チ天然瓦斯ト申シマスルモノガ、ドウカ大別シマスルトニツニナリマシテ、其一つノ部分ガ石油層カラ發シマスルモノト、今ツノ分ハソレニ關係ナク、沼澤……沼ナドノ中カラ出マスルモノダサウデゴザイマス、而シテ其第一ノ石油層ヨリ出マスル天然瓦斯ニ付イテハ、既ニ現行ノ法律中ニ之ヲ礦物ト見テ扱フテ居ルノデアリマス、此度衆議院ノ方ヨリ出マシタ所ノ法律案ノ趣旨ハ、其石油層ニ發シマスル外ノ沼澤地ヨリ發スル所ノ瓦斯ヲ總括シタモノデゴザイマシテ、其第二ノ沼澤地ヨリ發シマス瓦斯ト申スモノハ、唯今ノ所デ東京附近、越後地方、又諏訪湖水ノ邊リ、其他山形、靜岡或ハ鹿兒島等、諸所澤山アリマスルサウデゴザイマス、併ナガラソレハ大部分ガ自家用ニ供シテ居マスルダケノコトデ、僅ニ千葉縣下茂原近傍ニ於テ營業的ニ致シテ居マスル所ガ二箇所若クハ三箇所バカリアリマスル様子デゴザイマス、ソレト雖モ大規模ノモノデハ無イノデアリマシテ、其他ハ總テ自家用ニ止マッテ居ル位ノコトデアリマス、

其性質ガ今日マデノ經驗、若クハ學術上ヨリ見マスルト、餘リ多量ノモノ、無イノガ一ツ、又持續ノ甚ダ測リ難イモノガ一ツ、ト申スルヤウナ事柄デアリマスノデ、石油層ニ發スルモノト比較シテ見マスルト甚ダ不確カナモノデアリマス、併シ學術上、經驗上ト申シタ所ガ、將來ノ事ヲ確定スル譯ニハ參

リマセヌガ、成ルベク日本内地ニ於テモ左様ノモノガ多量ニ永續シテ出ルト云フコトノアルノハ何レモ希望ニ堪ヘヌ次第デアリマスルケレドモ、何分唯今所デハ、前申述ベル通リノ次第デアリマスカラ、此所ヘ大規模ノ計畫ヲ立て、始スマスルト、思ヒノ外資本家ノ失敗ヲスルト云フヤウナコトハ多分免レナイ、ソレニ又一ツハ之ヲ鑛業法ニ據ッテ扱フヤウニナリマスト、自家用ニスルニハ差支ナイト法文、デ規定ハ出來マシテモ、事實上鑛區ガ片一方ニ出來ルト云フコトニナルト、小サイ自家用ニシテ見ルト云フコトノ希望ヲ幾分カ妨ゲルデアラウ、先ヅ隨意ニサセテ置キマスレバ精々皆便利ヲ圖ッテ見テ、サウシテ果シテソレガ盛シ出ルト云フコトニナレバ、其時分ニ於テ法律ヲ制定シテ晚カラヌコトデアル、依ツテ之ヲ否決シテ置クノガ……企業熱ニ浮サレテ失敗ヲ招カナイヤウニ保護ヲスルト云フノガ一ツ、又一ツハ成ルベク隨意ニ使用スルコトノ途ノ仕易イヤウニシテ置クト云フノガ一ツ、右等ノ理由ヲ以チマシテ、先ヅ本案ハ法律トシテ扱ハナイ、他日ノ結果、成績ニ依ツテ、其時分ニ定メル方ガ然ルベシト申ス所ノ趣意ヲ以テ、全會一致ヲ以テ否決ヲ致シマシタコトデゴザイマス、御報告右ノ通リデアリマス

○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無シ

○議長(公爵德川家達君) 起立者ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十七、國有土地森林原野下戻法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

國有土地森林原野下戻法中改正法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長

伯爵 柳原 義光

貴族院議長公爵德川家達殿
〔伯爵柳原義光君演壇ニ登ル〕

○伯爵柳原義光君 唯今議題ニナリマシタル所ノ國有土地森林原野下戻法中改正法律案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報道申上グマス、此委員會ハ一昨日議事散會後、即チ午後開キマシテ正副委員長ノ選舉ヲ行ヒ、而シテ直チニ會

議ヲ開イタノデゴザイマス、デ此案ハ諸君モ御存ジノ如ク衆議院カラ提出ニナリマシタル案デゴザイマスルニ依ツテ、政府委員ヲ通ジマシテ其提出ノ趣旨ノ在ル所モ一應聽イタノデゴザイマス、而シテ併セテ又政府當局者ノ意見モ聽イタノデゴザイマスルガ、結局一人ノ賛成者モ無クシテ之ヲ否決イタシタノデゴザイマス、其否決イタシタル理由ハ、此改正案ノ提出ニナリマシタ趣旨ト云フモノハ、明治三十二年ニ發布ニナリマシタ法律ノ其第一條ノ規定ニ改正ヲ加ヘヤウト云フノガ、此案ヲ提出セラレタル所ノ趣旨ナノデゴザイマス、而シテ此改正案ノ通りニナリマスルト、三十二年以來ノ處分済ノモノニモ遡リマシテ、十數年來ノ經營ヲ根本的ニ破壞スルト云フ結果ニナルノデアリマシテ、之ヲ一國ノ經濟ノ上カラ見マシテモ、餘ホド損失ガ多イト云フ政府當局者ノ話デアツタノデゴザイマス、委員會ニ於キマシテモ、此政府當局者ノ意ヲ尤モト致シマシテ、全會一致ヲ以テ否決ヲ致シタノデアリマス、衆議院提出案デゴザイマスルカラシテ特ニ慎重ニ審議ヲ致シマシタガ、遺憾ナガラ是ハ否決ニ相成ツタノデゴザイマスルカラ、何卒諸君ニ於カレマシテモ此否決ニ御贊成ニナラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無シ

○議長(公爵德川家達君) 起立者ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十八、刑事訴訟法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

刑事訴訟法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月二十三日

右特別委員長

伯爵 島津 忠麿

貴族院議長公爵德川家達殿
〔伯爵島津忠麿君演壇ニ登ル〕

○伯爵島津忠麿君 是ヨリ唯今、日程ニ上リマシタ所ノ刑事訴訟法中改正法律案ニ於キマスル委員會ニ於ケル經過並ニ結果ヲ簡單ニ御報告イタシマス、

此本案ノ主眼ト致シマス所ハ現行刑事訴訟法中ニ於キマシテ、鑑定ヲ要スル場合ニ他ノ裁判所ニ嘱託ヲ致シマスト云フコトノ便法ガ無イノデゴザイマス、ソレデ實際、裁判所ニ於キマシテモ不便ヲ感ジマス所カラ、同ジク第百三十六條ノ條項中ニ同ジク第百三十二條ノ規定ヲ準用イタシマスコトニ致シマシテ、證人訊問ノ場合ニ於キマシテ他ノ裁判所ニ嘱託ヲ致シマスルト同様ニ、又鑑定ヲ致シマス場合ニモ他ノ裁判所ニ嘱託ガ出來ルヤウニ致シタイト云フ意味ノ改正案デゴザイマス、此案ニ付キマシテ委員會ニ於テ政府ノ意見ヲ求メマシタガ、政府ニ於カレマシテモ此改正案ハ至當ト認メラレ、委員會ニ於キマシテハ質問モゴザイマシタガ、結局採決ノ結果、全會一致ヲ以テ可決イタシタノデゴザイマス、右御報告ヲ致シマス、御承知ノ如ク此本案ハ簡単ナル案デアリマスルカラ、讀會ヲ省略セラレマシテ直チニ可決アラムコトヲ希望イタシマス

○奥山政敬君 讀會省略ニ賛成

○伯爵松平直之君 賛成

○子爵大久保忠順君 賛成

○伯爵柳澤保惠君 賛成

○伯爵奥平昌恭君 賛成

○伯爵柳原義光君 賛成

○男爵關義臣君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○男爵長松篤棐君 賛成

○男爵本田親濟君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 島津伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ハ特別委員長ノ報告通リデ御異存ゴザイマセ

又カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

斯、ソレデ實際、裁判所ニ於キマシテモ不便ヲ感ジマス所カラ、同ジク第百三十六條ノ條項中ニ同ジク第百三十二條ノ規定ヲ準用イタシマスコトニ致シマシテ、證人訊問ノ場合ニ於キマシテ他ノ裁判所ニ嘱託ヲ致シマスルト同様ニ、

天北鐵道ニ關スル件

北海道天鹽郡沙流村平民農嘉納久三郎外七名呈出

右ノ請願ハ北海道旭川ヨリ稚内ニ達スル鐵道豫定線中咲來ヨリ稚内ニ至ル天鹽線ヲ棄テ比較線北見ヲ採擇セラレタルハ北海道拓殖ノ大計ヲ誤ルノミナラス既定線路ノ開通ヲ冀望シタル者ノ死活ノ繫ル所ナルヲ以テ速ニ天鹽線ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件

新潟縣新潟市旭町平民吉田良治郎外三十八名呈出

右ノ請願ハ信濃川及其ノ支川ハ洪水ノ際屢犯濫シ沿岸地方ノ慘狀甚シキヲ以テ信濃川改修即大河津分水事業及新潟河口修築工事ノ繼續年限ヲ適度ニ短縮シ又信濃川ノ上流古志、三島ノ二郡及南蒲原郡一部ノ堤防ヲ改修シ尙其ノ流域ニ係ル濱海川、黒川、猿橋川、刈谷川、五十嵐川、加茂川ヲ修築セラレ且阿賀野川改修事業ヲ急施シ其ノ流域ニ係ル小阿賀野川、早出川、能代川ヲ修築シ別ニ信濃川ノ發源地タル長野縣ニ完全ナル砂防工事ヲ施シ併セテ將來森林ノ濫伐開墾等ニ就テ適應ノ方策ヲ企畫シ以テ水源ヲ涵養セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十九ヨリ第二十三マデ請願、會議

〔左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ参照ノタメ茲ニ載錄ス以下之ニ徵フ〕

意見書案

意見書案

河川改修速成ニ關スル件

山梨縣南巨摩郡鰍澤町長關弘矣外三十五名呈出

右ノ請願ハ富士川及其ノ支川ハ土砂甚シク流出シ河川ニ堆積シテ少シク出水ニ際スルモ堤防破壊シ沿岸地方慘害ヲ蒙ルコト甚シキヲ以テ前年下賜セラレタル御料地ニ對シ植林事業ヲ起シ著著根本的治水策ヲ講スルモ到底現今ノ窮狀ヲ救濟スル能ハサルヲ以テ速ニ之カ改修工事ヲ施行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件

埼玉縣大里郡中瀬村平民農齋藤安雄外百十三名呈出

右ノ請願ハ請願人等ノ地方ハ利根川流域中所謂中游部ニ屬スルヲ以テ夏季暴雨ノ際上流ニ於ケル幾十ノ支流集注シ慘憺タル水害ヲ被ルカ故ニ之ヲ防止スル爲埼玉縣大里郡秦村、長井村、妻沼村、男沼村、明戸村、新會村、中瀬村ニ於ケル新設河川區域即南北兩堤塘ノ間隔ハ總テ約五百間ト定メラレ之ニ適合セサル舊來ノ堤塘ハ支川ノ處理ニ支障ナキ限り改築シ且南北兩堤塘内ニ在ル民有土地ハ全部相當代金ヲ以テ買收シ家屋ハ總テ移轉セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

高等工業學校設置ノ件
福井市參事會福井市長山品捨錄呈出

右ノ請願ハ福井縣ニ於テハ福井市ヲ中心トシテ各種ノ工業發達シ工藝品ヲ海外ニ輸出スルコト頗夥シ而シテ是等工業ノ改善發達ハ當ニ地方經濟ノミナラス國家ノ經濟上深甚ノ關係アルヲ以テ敷地ハ福井市ニ於テ寄附スヘキヲ以テ同市又ハ其ノ附近ニ高等工業學校ヲ設立シ以テ工業ノ發達改善ニ最緊要ナル智識技能ノ供給ニ資セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 唯今問題ニナツテ居ルノハ第二十三マデ、ゴザイマス、第十九ヨリ第二十三マデノ請願ハ請願委員長ノ報告通リデ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵德川家達君) 次ハ第二十四ノ請願、會議

意見書案

非齒科醫取締ニ關スル件

東京市神田區駿河臺南甲賀町平民齒科醫師榎本積一外三十六名呈出右ノ請願ハ齒科醫ニ非スシテ私ニ齒科醫業ヲ營ム者無數ニシテ國民ノ健康ニ危害ヲ及ホスコト極メテ多キヲ以テ是等ノ取締ヲ嚴重ニ厲行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○男爵石黒忠憲君 此二十四ノ非齒科醫取締ニ關スル請願ハ、此件ニ付キマシテ委員長ニ御尋ね致シタウゴザイマスガ、此文言ニ依リマスレバ「右ノ請願ハ齒科醫ニ非スシテ私ニ齒科醫業ヲ營ム者」云々トアリマス、行文ニ付キマ

シテ解シマスルト、歯科醫業ヲ……齒ノ醫者ノ業ヲ營ミマス者ハ歯科醫デナケレバナラヌ、私ニ歯科醫ノ業ヲ營ム者ハ云々ト斯ウ云フヤウニ解シマスガ、
「私ニ」ト申シマスル文字ガゴザイマスルデ、普通ノ醫師ガ歯科醫ノコトヲ致シテモ歯科醫ノ分ニハ入レテゴザリマセヌモノデアリマスカ、念ノ爲ニ承ツテ置キタウゴザイマス

○伊澤修二君

御答ヘヲ致シマスルガ、委シク申シマスレバ、内外科醫師、耳鼻咽喉科醫師、及歯科醫師ノ免許狀ヲ持ツテ居ル者、並ニ入歯、口中療治

等ノ鑑札ヲ持タナンデヤ、テ居ル者ヲ取締ルト云フノデ、右申上グマシタ所ノ免許鑑札ヲ持ツテ居ル者ニハ少シモ關係ハ無イノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 此請願ハ請願委員長ノ報告通リデ御異存ゴザイマ

セヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第二十五ヨリ第二十七マデノ請願、會議

意見書案

銚子港國費築港ノ件

千葉縣海上郡本銚子町平民漁業伊藤藤七外五百四十二名呈出

右ノ請願ハ銚子港ハ東海ニ出漁スル漁業者ノ根據地タリト雖港口暗礁多ク浪高クシテ漁船往往ニシテ覆没シ被害年年尠カラス加フルニ利根川ノ水流

ハ港口ニ於テ逆浪ノ爲ニ杜塞セラレテ沿川地方ニ氾濫シ其ノ慘状甚シキモノアリ故ニ同港ヲ漁港トシ國費ヲ以テ之ヲ修築セラレ以テ漁業ノ利益ヲ進メ水害ノ因ヲ絶タレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ探擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

常設美術展覽會場設立ノ件

東京府豊多摩郡代々幡村士族畫家岡精一外二名呈出

右ノ請願ハ我國ニ於テ完全ナル常設美術展覽會場ノ設立ナキハ斯道獎勵ノ道ニ於テ缺クル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ設立セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ探擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

島根縣邇摩郡波積村長山崎德市呈出

右ノ請願ハ島根縣邇摩郡波積村ハ人口多ク加フルニ同村大字波積本郷ハ國道ノ要路ニ當リ人家稠密ニシテ附近諸村落ト交通上密接ナル關係アルニ拘ラス未郵便局ノ設ナク不便不利一方ナラサルヲ以テ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ請願ヲ呈出シ既ニ探擇セラレタルヲ以テ至急之カ新設ノ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ探擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ第二十八ノ請願、會議

按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件

東京市下谷區上野町二丁目平民鍼術按摩術業澤口玄龜外七百三名呈出
(二通)

シ加フルニ昨年内務省令第十號並第十一號ヲ以テ一般ノ人民ニ對シ盲人境ニ陷レタルヲ以テ之ヲ保護セムカ爲按摩業ヲ盲人ノ專業トセラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○三宅秀君 此盲人ノ專業ニ關スル請願デアリマスガ、此請願ノ文章ヲ讀ンデ見マスルト云フト、少シク哀願ノ誠意ヲ覗イテ居ルヤウニモ見エマスヤウデアリマスガ、之ヲ御採擇ニナリマストキノ請願委員會ノ模様ハドウデアリマスカ、或ハ委員中カラ不採擇ノ御說モ出タカト察セラレマスデスガ、同ハレマスナラバ委シク御話ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○伊澤修二君 御答ヘ致シマスルガ、此請願ノ件ハ餘ホド可否ノ說ガ分レマシタノデゴザリマス、此請願ノ趣意ハ請願書ニモゴザイマス通り、昨年ノ内務省令第十號並ニ第十一號ヲ以テ一般ノ人民ニ對シテ盲ラ按摩ハ目明キ按摩ニ比シテ劣レルヤウナ感ジヲ有フタト云フヤウニ請願書ガ解セマス、斯ノ如キ請願ヲ見マシタコトガ抑、基デアリマス、然ルニ昨年ノ内務省令十號並ニ十一號ト云フモノヲ出サル、ニ付キマシテハ、内務省ニ於キマシテモ中央衛生會ニ諮詢ニナリマシテ、其結果トシテ試験ノ種類ヲ二ツニ分チマシタ、即チ甲種ノ試験ト云フモノハ四年ノ修業ヲ要シマス、乙種ノ試験ハ二年間ノ修業ト云フコトデアリマシテ、生眼者即チ目明キノ方ノ者ハ必ず四年間ノ修業ヲセネバナラヌト云フコトニナッテ居リマス、併シ盲人ノ方ニ限フテハ即チ保護ノ趣意ヲ以テ之ヲ二年間デ乙種ノ試験ヲ受ケルト云フコトニナッテ居ルヤウデアリマス、其他從來ノ按摩業ヲ致シテ居リマス盲人ニ限リマシテ、無試験デモ差支ナイコトニナッタノデアリマス、然ルニ之ヲ如何ニ解セラレマシテゴザイマスカ、即チ盲ラ按摩ノ中ノ一派ノ者ドモガ此請願ヲ出シマシタ、其趣意ハ如何ニモ盲ラノ按摩ニ對シテハ侮辱ヲ受ケタカノ考ガアッタヤウニ請願書ニ見エテ居ルノデゴザイマス、然ルニ又同じ盲人ノ中デゴザイマシテモ、吉田流ト云フ方ハ却テ當局者ニ向ッテ感謝ノ意ヲ表シタヤウナコトデアリマス、即チ請願書ヲ出シマシタノハ杉山流ノ盲ラ按摩デアリマス、ソ

レ故ニ是ハ盲ラ按摩ノ全體ノ望デナクシテ其中ノ一派ノ者ノ請願ト認メラル、斯カル所ヨリ大分此請願ニハ反対ガアリマシタ、殊ニ醫術等ニ關係ノ者ニ於キマシテハ、即チ請願委員會ニ居ラレマス所ノ委員中ノ最モ醫術ニ精シ人ガ委シイ意見モアリマシテ、即チ之ニ反対シタ意見ヲ述べラレタコトデアリマスガ、遂ニ委員會ニ於キマシテハ多數ヲ以テ此請願ヲ採擇スルコトニナリマシタノデアリマス、ソレデ御承知ヲ願ヒマス

○三宅秀君 唯今、委員長カラ反対ノ意見ヲ有ツテ居ラレタ委員ノ御說ヲ御述ベニナリマシタガ、醫學ニ關スル方ノコトデアルト云フダケデ、實ハ醫學ニ關係ノ所デ私モ少シク不採擇ノ意味ヲ述ベタウゴザイマスルガ、今日ニナリマシテ、長談議ヲスル必要ハ無カラウト存ジマスカラ、大體此不採擇ノ說ニ私ハ贊成ヲ致シマス、第二ニ此「悲境ニ陷レタルヲ以テ……」内務省當局者ニ於キマシテハ、第十號ト第十一號ヲ以テ十分盲人ヲ保護サル、ヤウニナッテ居リマス、唯今ノ委員長ノ御報告ニ依リマスルト、二段ノ保護ヲ與ヘラレテ居ルヤウデアリマス、本員等ハ委シク存ジテ居リマス、三段ノ保護ガ與ヘラレテアリマス、詰マリ是カラ新規開業スル者デモ、無試験デ開業サセルト云フ寛典マデモ與ヘラレテ居ル、ソレヲドウ取りマシタカ知レマセヌガ「益彼等ヲシテ悲境ニ陷レタル」ト云フノハ、聊カ請願ノ文字モ穩ナラヌヤウニ存ジマス、兎ニ角此請願ハ不採擇ニナラムコトヲ希望イタシマス

○伯爵柳原義光君 本員ハ採擇ノ意見ヲ有ツテ居リマス、三宅君ハ字句ノ末ニ御拘泥ニナッタヤウデアリマスルガ、私ハ此盲人ヲ保護スルト云フコトハ、日本ノ社會ニ於テ特有ナコトデアッテ歐羅巴アタリニハ例ノ無イコトデアリマス、此不幸ナル盲目者ヲシテ相當ノ營業ヲ得セシムルト云フコトハ、是ハ社會政策ノ上カラ見テモ最モ善イコト、考ヘマス、兎モ角モ此請願ハ私採擇スルト云フ意見ヲ有ツテ居リマス、ドウゾ諸君ノ御贊成ヲ願ヒマス

○江木千之君 三宅君ニ贊成

〔「贊成ト呼フ者アリ」〕

○議長(公爵德川家達君) 諸君ニ念ノ爲ニ申上ゲマスガ、別段是ハ贊成者ハ要サナイノデアリマス、採決ヲ致シマス、本請願ハ請願委員長ノ報告ヲ可ト

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス

○議長（公爵徳川家達君） 議事日程第二十九ヨリ第四十四マデノ請願、會議

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

青森縣北津輕郡中里村長高橋作太郎呈出

右ノ請願ハ青森縣北津輕郡中里村、武田村、内瀬村ニ於ケル登記事務ハ五

所川原區裁判所ノ管轄ニ屬スルモ距離遠ク交通極メテ不便ナルヲ以テ該二

箇村ノ登記事務ヲ處理スル爲中里村ニ五所川原區裁判所出張所ヲ設置セラ

レムコトヲ第二十六議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス

甚遺憾ナルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ

大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付

候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

東京府南葛飾郡小岩村長中川喜作外二名呈出

右ノ請願ハ東京府南葛飾郡小岩村、篠崎村、鹿本村ハ公路ノ要衝ニ當リ交通頻繁ニシテ種々ノ產業發達セルニ拘ラス未郵便局ノ設ナク不便甚シキヲ以

テ以上ノ三箇村ヲ一區域トスル郵便局ヲ交通至便ナル小岩村ニ設置セラレ

タシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

静岡縣引佐郡都田村長袴田三雄呈出

右ノ請願ハ静岡縣引佐郡都田村ハ人口多ク農產林產少カラス隨テ郵便事務多キニ拘ラス所轄郵便局ニ遠隔ニシテ不便尠カラサルカ故ニ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

静岡縣賀茂郡南上村長高橋傳之助呈出

右ノ請願ハ静岡縣賀茂郡南上村ハ下田町及松崎町ノ中間ニ在リテ交通頻繁ヲ極メ殊ニ近來村内ニ有望ノ鑛脈發見セラレ逐日繁榮ヲ加ヘムトスト雖郵便事務ハ遠ク三濱村子浦郵便局ノ所管ニ屬シ距離遠クシテ通信上ノ不便ヲ感スルコト一方ナラサルヲ以テ同村ニ三等郵便局ヲ設置セラレムコトヲ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス益不便ヲ感スルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

福岡縣福岡地方白米同業組合組長吉田繁次郎外八名呈出

右ノ請願ハ現行ノ營業稅法ハ賣上高ヲ以テ課稅ノ標準ト爲シ收益ノ多寡ヲ顧ミナルカ故ニ利益ノ最薄キ穀物營業者ハ大ニ苦痛ヲ感スルノミナラス甚シク負擔ノ衡平ヲ失スルモノナルヲ以テ穀物營業稅ヲ卸賣萬分ノ八、小賣萬分ノ二十四ニ輕減セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

七尾鐵道延長敷設ノ件

右ノ請願ハ七尾鐵道ヲ延長シテ石川縣鳳至郡穴水町ヲ經輪島町ニ至ラシムルハ鳳至郡民ヲシテ文化ニ浴セシメ之ヲシテ荒寥頽廢ニ陷ルノ悲運ヲ免レシムルノミナラス他ノ都市ト匹儻シ鄰保共同シテ生産ニ淳礪シ國家ノ利益ヲ圖ラシムル所以ナルヲ以テ之カ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

官營製材事業廢止ノ件

京都府北桑田郡山國村平民野尻岩次郎外二十二名呈出
靜岡縣富士郡鷹岡村製材業井手卯之吉外十四名呈出
三重縣飯南郡松阪町平民材木商小津芳藏外三十三名呈出
山口縣下關市大字岬之町平民材木商吉永米藏外三十一名呈出
奈良縣吉野郡上市町木材商北村宗四郎外五十名呈出
愛媛縣松山市大字松前町材木業赤木松太郎外十四名呈出
右ノ請願ハ製材事業ノ官營ハ薄資ナル民間營業者ヲ壓迫シテ困難ノ狀態ニ陷レタルヲ以テ官營ヲ廢止シ別ニ適當ナル方法ヲ講シテ之ヲ民業ニ移サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

山形縣東田川郡廣瀬村長佐藤伊左衛門呈出

右ノ請願ハ山形縣東田川郡廣瀬村ハ郡内ノ大村ニシテ交通ノ要路ニ當リ加フルニ大字後田ニハ庄内地方第一ト稱スル松ヶ岡養蠶場アリ又廣瀬倉庫アリテ專近村米穀ノ集散ヲ掌ル從テ通信機關ノ敏速ヲ望ムコト切ナルモ郵便事務ハ黒川郵便局ノ管轄ニ屬シ不便不利甚シキヲ以テ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

群馬縣群馬郡室田町長宮下清三郎呈出

右ノ請願ハ群馬縣群馬郡室田町ハ登記事項頗頻繁ナルニ拘ラス該事務ハ往復極メテ困難ナル高崎區裁判所倉田出張所ノ管轄ニ屬スルカ故ニ多クノ費用及時間ヲ要シ申請者ノ不便甚シキヲ以テ高崎區裁判所ノ管轄ニ屬スル同郡久留馬村及車鄉村竝高崎區裁判所安中出張所ノ管轄タル碓氷郡里見村ヲ一ノ管轄區域トスル高崎區裁判所ノ出張所ヲ室田町大字下室田町ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

汽船「トロール」漁業取締ノ件
島根縣那賀郡三保村福浦漁業組合理事齋藤彌作外四名呈出

右ノ請願ハ汽船「トロール」漁業ハ魚族ヲ減少シ漁場ヲ荒廢ニ歸セシメ漁民ノ慘状見ルニ堪ヘス故ニ該業ハ絶対ニ之ヲ禁止セラル、カ若ハ禁止區域ヲ五十浬ニ擴張スルト共ニ一方ニ許可ノ數ニ制限ヲ加ヘ常ニ海軍ノ艦艇ヲ以テ之カ取締ヲ厲行シ而シテ反則者ノ處罰方法ハ漁具ノ外船舶ヲモ沒收スルコト、シテ小漁業ヲ保護シ以テ漁村維持ノ基礎ヲ鞏固ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日
貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿
意見書案
控訴院管轄區域變更ノ件

貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

鳥取縣鳥取市西町士族辯護士和泉漱三外三十名呈出

右ノ請願ハ山陰道ハ大阪ト商業關係ノ密ナルニ加ヘ交通極メテ便利ナルニ至リタルニ拘ラス之ヲ廣島控訴院ノ管轄ニ屬セシメラルハ道民ノ不便甚シトスル所ナルヲ以テ大阪控訴院ノ管轄ニ轉屬セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日
貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
鳥取縣鳥取市西町士族辯護士和泉漱三外三十名呈出

右ノ請願ハ山陰道ハ大阪ト商業關係ノ密ナルニ加ヘ交通極メテ便利ナルニ至リタルニ拘ラス之ヲ廣島控訴院ノ管轄ニ轉屬セシメラルハ道民ノ不便甚シトスル所ナルヲ以テ大阪控訴院ノ管轄ニ轉屬セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

貴族院議事速記録第十五號

明治四十五年三月二十五日

請願會議

ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日
貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
壽都黒松内間鐵道敷設ノ件

北海道壽都郡壽都町平民松井源内外二百五十四名呈出
右ノ請願ハ北海道壽都黒松内間ノ鐵道ハ海陸ノ連絡上竝地方開發上緊要ナルヲ以テ之カ敷設ニ關シ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラナルヲ以テ速ニ敷設ニ著手セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日
貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
鐵道速成ノ件

北海道枝幸郡枝幸村平民漁業廣谷季太郎外 名呈出

右ノ請願ハ北海道旭川ヨリ北見國枝幸宗谷二郡ヲ經テ稚内ニ至ル鐵道ハ廣大肥沃ノ原野、豐富ナル森林、層層タル礦區及無限ノ大漁場ヲ開發セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日
貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
鳥取縣東伯郡橋津村長戸崎龜藏外四名呈出

右ノ請願ハ倉吉區裁判所橋津出張所現存維持ノ件
鳥取縣東伯郡橋津村長戸崎龜藏外四名呈出
下ニ同出張所ヲ松崎村ニ移轉セシメムトスルノ運動ヲ開始シタルモ戸數上地理上將又登記件數ノ多寡等ヲ見ルニ其ノ移轉ノ不可能ナルハ言フヲ俟タス然レトモ若シ之ヲ移轉セラルカ如キコトアラムカ附近村落ノ不利益ヲ被ルコト明ナルヲ以テ現在ノ儘ニ存セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院

意見書案
電信事務開始ノ件

右ノ請願ハ德島縣三好郡三名村長華岡嘉治郎呈出

事務ノ取扱ヲ開始セラレヌ而シテ商業其ノ他ノ產業上ニ於テ通信ノ敏速ヲ要スルコト多キモ電信事務ハ距離甚遠隔ナル川口郵便局ニ依ラサルヘカラ

サルノ不便アルヲ以テ同村ニ電信ヲ架設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

東京市京橋區築地三丁目大日本軌道株式會社取締役社長兩宮互外三名

呈出(四通)

神奈川縣横濱市高島町五丁目横濱電氣鐵道株式會社取締役會長中澤彥吉外一名呈出(二通)

群馬縣群馬郡伊香保町伊香保電氣軌道株式會社長木暮武太夫外一名呈出(二通)

千葉縣印旛郡成田町成宗電氣軌道株式會社長才賀藤吉呈出

栃木縣上都賀郡日光町日光電氣軌道株式會社取締役社長西山眞平呈出

靜岡縣田方郡三島町駿豆電氣鐵道株式會社取締役贊川邦作呈出

埼玉縣入間郡川越町川越電氣鐵道株式會社長綾部利右衛門呈出

右ノ請願ハ現行營業稅法ニ依レハ私設鐵道法及輕便鐵道法ニ依リ運送業ヲ營ム者ハ收入金額千分ノ二十五ノ營業稅ヲ課セラレ又軌道條例ニ依ル運送業者ハ其ノ資本金額ノ千分ノ六ヲ課セラル斯ノ如キハ負擔ノ公平ヲ失シ軌道條例ニ依ル營業者ノ堪ヘサル所ナルヲ以テ同法第五條ノ二「私設鐵道法及輕便鐵道法」ノ次ニ「軌道條例」ヲ加ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○議長(公爵徳川家達君) 是等ノ請願ハ、請願委員長ノ報告通り御異議ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第四十五ノ請願、會議

國事鞅掌報效志士表彰追錄ノ件

東京市牛込區市ヶ谷樂王寺前町伯爵大原重朝呈出

右ノ請願ハ天保元年ヨリ明治二十三年ニ至ル期間ニ於ケル報效盡節ノ志士ニシテ未表彰追錄セラレサル者アリ依テ之ヲシテ相當ノ恩命ニ浴セシメラレハ以テ死者ノ靈ヲ慰メハ以テ遺戚ノ情懷ヲ暢ヘシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○男爵關義臣君 四十五ニ付キマシテ、意見ヲ一言申述ベタウゴザイマス、要スル所、是ハ正義ノ國家ノ爲ニ死ンダ者モ、或ハ方向ヲ誤ツテ非命ニ殪レタ者モ、何カ玉石混淆ノヤウナコトガゴザイマスルガ、例ヘテ言フナラバ、此院ニ於テ先年水戸ノ正義黨ト奸黨ノコトデ、奸黨ノ方ノミ何カ採擇ニナルヤウナコトガアリマシタ、トコロガ大ニ議ガ有ツテ止ンダカト存ジマスル、賊論同士鬭ウテ死ンダトカ、同ジク死ンダノニ違ヒナイケレドモ、國家ノ爲ニ義士忠臣ト云フヤウナ稱號ヲ下サレテ死ンダ者ト混雜シテ居ルヤウニ考ヘマスカラ、ドウモ之ヲ今一應十分ニ穿鑿ヲシタ方ガ宜シカラウト云フ意見デゴザルカラ、今日ノ採擇ノ部分ヨリハ先づ除カレルコトヲ希望イタシマス、尙ホ次ノ議會ニ十分審議モ出來ヤウト存ジマスカラ、今日ハ採擇ノ中ヨリ除カル、コトヲ請求イタシマス、諸君ドウゾ御贊成ヲ願ヒタイ

〔「賛成」ト呼フ者アリ〕

○子爵曾我祐準君 委員長ニチヨット伺ヒタウゴザイマス、私ハ請願ノ順序ヲ甚ダ不心得デゴザイマスガ、此末文ニ「別冊及送付候也」トアリマスガ、別冊ト云フノハ此恩典ニ漏レタル人ノ名前デモ書イテゴザイマスカ、又ハ唯趣意ダケデアリマスカ、人名ヲ書イテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ……

〔伊澤修二君」御答へ致シマスルガ……」ト述フ〕

○議長(公爵徳川家達君) 伊澤君

○伊澤修二君 是ハ從來ノ慣例ハチヨット心得マセヌガ、此請願書ニハ其人名ノ書イタモノガ加ツテ居ルノデアリマス、ソレダケノコトヲ本員ヨリ御答へ致シマス

○子爵曾我祐準君 其人名ハ幾人バカリデアリマスカ、而シテソレハ段々御調査ニナリマシテ請願者ノ言フ如ク果シテ國家ニ功勞ヲ盡シタ人デアリマスカ、其御調査ガアリマシタカ、如何カト云フコトヲ伺ヒタイ

○伊澤修二君 チヨツト若シ御望ミデゴザイマスルナラバ人名ヲ讀ミマシテモ宜シウゴザイマス

○子爵曾我祐準君 私ノ請求シタダケデ宜シウゴザイマス、御調査ノ有無ヲ伺ヒマス

○伊澤修二君 調査シテ居リマスノデゴザイマス、即チ之ニ持ツテ居リマスノデゴザリマス

○子爵曾我祐準君 私ノ要求シマスノハ幾人デアリマス、其人ノ數ト御調査ノ有無ヲ委員長ニ向ツテ伺フノデアリマス

○伊澤修二君 御答ヘ致シマスガ、人ノ數ハ故人ガ四十三名、生者ガ十四名デアリマス、而シテ是ハ隨分浩瀚ナルモノデアリマシテ此位ナモノガ丁度八冊ホドアリマス、悉ク讀ムト云フコトハ大變デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○江木千之君 唯今ノ請願ニ付イテハ別冊ガ附イテ居ルト云フコトハ本員ハ初メテ伺ツタノデアリマスガ、又其別冊ニハ多數ノ人名ガ載ツテ居ルヤウデアリマスガ、如何ナル人ヲ追賞セラレルト云フコトヲ請願シタノデアルカ一向本員ニハ分リマセヌ、分ラヌ以上ハ其別冊ニ付イテハ重キヲ置クコトハ出來ナイ、從ツテ政府ヲシテ之ニ重キヲ置カシメルコトハ出來ナイノデアリマスカラ、斯ノ如キ請願ヲ此會期切追ノ場合ニ議セラレルト云フコトハ甚ダ然ル

ベカラザルコト、考ヘマスカラ、關男爵ト同意見デ不採擇ニナルコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 採決イタシマス、本請願ハ請願委員長ノ報告通り政府へ送付スルト云フ說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第四十六ヨリ第六十マデノ請願、會議意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

長崎縣北松浦郡世知原村平民雜業河内國十郎外三百十九名呈出

右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡世知原村ハ地域廣大ニシテ登記事務極メテ多シ而シテ其ノ事務ハ距離遠キ佐々村區裁判所出張所ノ管轄ニ屬スルヲ以テ事項ノ狀況ニ依リテハ申請者ハ數日ヲ費スコトアリテ其ノ不便一方ナラサルカ故ニ同村ニ獨立ノ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
登記所設置ノ件

長崎縣北松浦郡柚木村長三間文五郎外二名呈出

右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡柚木村大野村皆瀨村ノ登記事務ハ佐世保區裁判所山口出張所ニ屬スルモ距離遠隔ニシテ交通困難ナルカ爲村民ノ不便ヲ感スルコト多大ナルヲ以テ以上ノ三箇村ヲ管轄スル登記所ヲ設置セラレムコトヲ屢議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス益不便ヲ感スルヲ以テ其ノ敷地及建物等ハ關係村ニ於テ之ヲ寄附スヘキカ故ニ速ニ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所設置ノ件

長崎縣北松浦郡今福村平民豐村重郎外三十名呈出

右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡今福村、福島村、鷹島村、調川村ノ登記事務ハ平戸區裁判所志佐出張所ノ管轄ニ屬スルモ交通極メテ不便ニシテ多數ノ日子ヲ要シ申請者ノ不利一方ナラサルヲ以テ以上四箇村ヲ管轄スル平戸區裁判所出張所ヲ今福村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

西湖鐵道急設ノ件

右ノ請願ハ長北村政男外十三名呈出

ハ雷ニ西湖地方ノ利便ヲ開發スルノミナラス軍事上重要ナルヲ以テ之ヲ速成セラレムコトヲ曩ニ議院ニ請願シ採擇セラレタルモ未其ノ實行ヲ見サルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラルルヤウ相當ノ措置アリタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

陰陽連絡津山米子間鐵道速成ノ件

鳥取縣日野郡根兩村士族近藤喜兵衛外四十一名呈出

右ノ請願ハ津山米子間陰陽連絡鐵道ノ敷設ハ單ニ山陰地方ト山陽南海地方トノ交通ヲ便ニシ地方產業ノ發展ヲ促スノミナラス軍事上必要ナルヲ以テ來年度ニ於テ之カ起工ニ著手セラルルノ道ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

地方裁判所設置ノ件
意見書案

北海道釧路郡釧路町土族漁業古瀬恆次郎外二十五名呈出

右ノ請願ハ北海道釧路郡釧路町ハ北海道東部ニ於ケル中心點ニシテ陸海交通ノ要路ニ當リ物資ノ集散頻繁ニシテ人口激増スルニ拘ハラス僅ニ一區裁判所アルノミニシテ民刑事件ハ總テ一隅ニ偏在スル根室地方裁判所ノ管轄ニ屬シ同町ハ勿論同地方裁判所管内大部ノ蒙ル不利不便多大ナルヲ以テ釧路町ニ地方裁判所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

網走下湧別間鐵道速成ノ件
意見書案

北海道網走郡網走町平民農貴田國平外五十一名呈出

右ノ請願ハ北見國網走下湧別間ノ鐵道ハ同國ニ於ケル無限ノ天產物ヲ開發シ北海道拓殖ノ大計ヲ達セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

北海道釧路郡釧路町士族漁業古瀬恆次郎外二十五名呈出
右ノ請願ハ釧路港内ノ重要ナル地點ニ於テ明治四十年竹ノ浦丸沈沒シ爲ニ
内外出入ノ船舶ニ大障害ヲ與フルヲ以テ適當ノ方法ヲ以テ速ニ沈沒船ヲ除

却セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決
致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

東海道線清洲停車場設置ノ件

愛知縣西春日井郡清洲町平民酒造業柴山藤藏外五十九名呈出

右ノ請願ハ愛知縣西春日井郡清洲町ハ織田氏ノ城趾ニシテ東海道線清洲停
車場ノ所在地ナリシカ明治三十九年該停車場ハ廢止セラレタリ然ルニ世運
ノ進歩ト共ニ同町ニ農事試驗場及農業講習所ノ設アリ加フルニ附近ノ村落
ニ於テ産業發達シ旅客ノ往復頻繁ナルニ至リタルヲ以テ該停車場ヲ復舊セ
ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候
因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

東海道鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ件

靜岡縣磐田郡笠西村長戸倉實太郎外二名呈出

右ノ請願ハ靜岡縣磐田郡笠西村ハ東海道線路掛川中泉ノ間ニ在リテ古來ヨ
リ著名ナル水害地ナリシカ東海道鐵道線路敷設ノ爲水害益激甚ヲ加フルニ

至レルヲ以テ政府ハ其ノ水害ヲ避ケムカ爲更ニ數尺ノ盛土ヲ爲シ其ノ線路
ヲ昂ウセムトストノ議アリト聞クスノ如キハ却テ水害ヲ擴大ナラシムル所
以ナルヲ以テ之カ計畫ヲ棄テ代フルニ該水害地ニ百間内外ノ洪水排出橋梁
數箇所ヲ設ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノ
ト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

愛媛縣周桑郡國安村平民商越智好三郎呈出
右ノ請願ハ愛媛縣周桑郡國安村ハ伊豫奉書紙ノ特產地ニシテ生産額日日ニ

増加スルト共ニ近時養蠶業益發達シ商賈ノ來往頻繁ナルモ未通信機關ノ設
ナク村民ノ不便不利實ニ甚シク延イテ產業ノ發達ヲ阻害スルヲ以テ同村ニ
郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキ
モノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所設置ノ件

奈良縣添上郡柳生村長屋敷治良吉外十二名呈出

右ノ請願ハ奈良縣添上郡柳生村ニハ嘗テ同郡ノ山間部五十箇村ノ登記事務
ヲ管轄スル登記所アリシモ之ヲ廢止セラレテヨリ交通極メテ不便ナル奈良
市及山邊郡針ヶ別所各登記所ニ分屬セラレタルニ依リ山間部ノ登記申請者
ノ不便不利一方ナラサルヲ以テ柳生村ニ登記所ヲ設置セラレムコトヲ前議
會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラサルヲ以テ速ニ之ヲ實行

セラレタシトノ趣旨ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

三等郵便局設置ノ件

奈良縣北葛城郡河合村長森田龜次郎呈出

右ノ請願ハ奈良縣北葛城郡河合村ハ人口多ク殊ニ大字川合ハ交通ノ要地ニシテ商業取引般盛ヲ極メ加フルニ官幣大社廣瀬神社等アリテ人馬ノ來往頻繁ナルモ未郵便局ノ設ナク村民ノ不便不利一方ナラサルヲ以テ川合ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

廣島江津間鐵道速成ノ件

島根縣邑智郡日貫村平民農山崎多助呈出

右ノ請願ハ廣島江津間ノ鐵道ハ獨リ交通ノ利便ヲ進ムルノミナラス產業ノ發達及軍事ノ關係上観クヘカラサルヲ以テ速ニ工事ニ著手セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

篠山園部間鐵道速成ノ件

兵庫縣多紀郡福住村長樋口市左衛門外二十三名呈出
右ノ請願ハ阪鶴線篠山驛ヨリ福住ヲ經京都線園部ニ至ル鐵道ハ當ニ沿道地方ニ於ケル交通ノ利便ヲ開發スルノミナラス殖產興業上並軍事上最緊要ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○議長(公爵徳川家達君) 是等請願モ請願委員長報告通り、御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第六十一ヨリ第七十六マデノ請願、會議意見書案

所得稅法中改正ノ件

廣島縣豐田郡忠海町平民商松本大吉外四十五名呈出

右ノ請願ハ現行所得稅法ニ於テハ所得調査委員ハ所得申告者ノ選舉シタル所得調査委員選舉人ノ選舉スル所ナルモ之ガ選舉方法ハ同法第十八條ニ據リ凡テ記名連記投票ヲ以テスルカ故ニ選舉ノ公平ヲ失シ大ナル弊害ヲ釀生スルヲ以テ單記投票制ニ改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案
登記所移轉ノ件

富山縣上新川郡大久保村長片山耕三外十四名呈出
右ノ請願ハ富山區裁判所三松出張所ハ富山縣上新川郡上瀧町及大久保、大澤野、下タ、船崎、福澤、熊野、大庄、月岡、大山九箇村ノ登記事務ヲ管

轄スルモ該登記所ハ船崎村及福澤村ヲ除キ他ノ村落トハ交通極メテ困難ニシテ登記申請者ノ不便ヲ感スルコト甚シキヲ以テ管轄區域内ノ中央ニシテ通路ノ要衝ニ當ル大久保村大字下大久保村ニ該出張所ヲ移轉セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

輕便鐵道速成ニ關スル件

山形縣西置賜郡荒砥町士族農長岡不三雄外百七十八名呈出(五通)

右ノ請願ハ奥羽本線赤湯澤ヨリ長井、寒河江ヲ經テ山形ニ至ル輕便鐵道中赤湯ヨリ長井ニ至ル間ノ線路ノ敷設ニ著手セラレムトスルモ之ヲ荒砥左澤ニ延長セシムルハ地方ノ利源ヲ開發セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ延長敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト

議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

意見書案
郡組換ニ關スル件

山形縣東置賜郡伊佐澤村平民農竹田多賀次外二百五名呈出

右ノ請願ハ山形縣東置賜郡伊佐澤村ヲ西置賜郡ニ編入セラルハ地勢、交通、民情、風俗、土木等ノ關係上最適當ナルヲ以テ之カ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

廢兵保護ニ關スル件

新潟縣中頸城郡春日村平民無職業塚田源作外五名呈出
右ノ請願ハ日露戰役ニ於テ廢兵トナリシ者ハ廢兵院ニ依リテ救護セラルルノ方法ヲ講シ且廢兵院ニ入院セサル廢兵ト雖死亡シタルトキハ靖國神社ニ合祀セラレ尙遺族扶助料ヲモ下賜セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

國立釀造試驗所増設ノ件

香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出
三重縣三重郡四鄉村酒造組合長筮野長吉呈出

右ノ請願ハ清酒ノ釀造ハ國家經濟並國民ノ利害休戚ノ繫ル所ニシテ其ノ進一步改善ヲ計ルハ原料、土地、氣溫ノ關係ヲ考查シテ適當ノ方法ヲ講セサルヘカラス然ルニ釀造試驗所ノ設置僅ニ一箇所ニ止ルハ當業者ノ見學ニ資スルニ於テ不便ヲ感スルコト渺少ナラナルヲ以テ尙一箇所ノ釀造試驗所ヲ關西ニ増設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵德川家達
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻税擔保物件擴張ノ件

香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出

三重縣三重郡四鄉村酒造組合長 笹野長吉呈出

右ノ請願ハ輸出清酒戻税ニ關スル現行法ノ規定ハ輸出清酒下戻金ヲ請求スルニ方リテ納稅未濟ノ清酒ニ對シ提供スヘキ擔保物件ヲ金錢及有價證券ニ限定セラルハ當業者ヲシテ資金ノ運用ヲ困難ナラシムルカ故ニ之カ制限ヲ擴張シテ土地建物等ノ不動產ヲ追加シ且下戻金ヲ請求スルニ方リ冗繁ナル手數ヲ要スル規定ヲ省キ速ニ稅金ヲ還付シ以テ資本ノ運轉ヲ圓滑ニシ輸出獎勵ノ本旨ニ副ハシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

能越線鐵道敷設ノ件

石川縣羽咋郡志雄村平民農佐々木轍外六十七名呈出

右ノ請願ハ石川縣羽咋驛ヨリ分岐シテ志雄、南志雄、北志雄、速川ノ各村ヲ經テ富山縣氷見町ニ至ル鐵道ハ啻ニ交通ノ利便ヲ開通シ人文ノ發達ヲ促進セシムルノミナラス殖產興業上並軍事上重要ナルヲ以テ之ヲ速成セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

停車場設置ノ件

鳥取縣氣高郡吉岡村長佐々木久太郎外二名呈出

右ノ請願ハ請願人等ノ居村ハ名所舊蹟多ク又風光絶美ニシテ農產海產ニ富

ミ天然的人爲的發展ノ要素ヲ具備シ人馬ノ往來物資ノ集散頻繁ナルモ停車場ヲ距ルコト遠クシテ湖山賓木ノ兩驛ニ依ラサルヘカラサルノ不便不利ア

ルヲ以テ此ノ兩驛ノ中間ニ停車場ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

國東稅務署復活ノ件

大分縣東國東郡國東町長吉武則久外十八名呈出

右ノ請願ハ大分縣東國東郡ハ國東稅務署ノ管轄ニ屬シタルモ該稅務署ハ明治四十二年廢止セラレ距離遠ク交通極メテ不便ナル速見郡日出稅務署ノ管轄ニ屬セシメラルニ至リ徒ラニ日子ト費用トヲ要シ郡民ノ困難一方ナラサルヲ以テ國東稅務署ヲ復舊セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ニ關スル件

靜岡縣小笠郡大坂村平民農山崎昇二郎呈出

右ノ請願ハ國定教科書ノ特約販賣方法ニヨレハ府縣ニ於ケル特別販賣所ハ教科書ノ共同販賣所ヨリ文部省ノ定メタル定價ノ二割引ヲ以テ圖書ヲ引取リ之ニ少クトモ定價ノ一割三分引ニテ府縣内各地ノ取次販賣所ニ賣渡シ取次販賣所ハ又之ヲ各其供給區域ニ配付スルノ規定ナルヲ以テ往往教科書配付ノ時期ヲ誤ルノミナラス教育上ノ負擔ヲ增加スルヲ以テ特約販賣者ニ與ヘタル圖書ノ定價二割ニ相當スル金額ノ減價ヲ行ハムカ爲特約販賣ノ制ヲ

廢シ文部省ヨリ各市町村役場又ハ各小學校ニ向テ所要ノ圖書ヲ直接ニ配付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致

候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

豫讃鐵道開通ノ際寺家驛設置ノ件

香川縣三豊郡本山村長篠原彥三郎呈出

意見書案

秋田縣山本郡鵜川村士族村長青柳四方司外二十四名呈出

右ノ請願ハ秋田縣山本郡鵜川村及濱口村ハ近時一般ノ產業著シク發達シ金融敏活ニシテ登記事務大ニ増加シタルモ該事務ハ能代區裁判所森岳出張所又ハ能代區裁判所ノ管轄ニ屬シ共ニ距離遠ク交通困難ニシテ村民ノ不利甚シキヲ以テ兩村及金岡村大字外岡ヲ以テ一區域ト爲シ之ヲ管轄スル登記所ヲ鵜川村大字鵜川ニ設置セラレムコトヲ議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタル

モ未其ノ運ニ至ラス故ニ敷地及建物等ハ鵜川村ニテ負擔スヘキヲ以テ速ニト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

停車場設置ノ件

神奈川縣足柄上郡曾我村長柏木幸次郎外十一名呈出

右ノ請願ハ東海道鐵道線路中國府津松田驛間ハ距離遠隔スルヲ以テ神奈川縣足柄郡曾我村等十二箇村ノ人民ハ鐵道ヲ利用スルコト難ク爲ニ產業遲延トシテ振ハサルヲ以テ敷地ハ勿論士工人夫ニ至ル迄關係村落ヨリ寄附スヘキヲ以テ曾我村地内ニ停車場ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年月日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

東京市麻布區飯倉町五丁目平民商山口健治郎外四十五名呈出

右ノ請願ハ營業稅法中規定宜シキヲ得ナルモノアリテ當業者ニ對シ苦痛ヲ與フルヲ以テ同法第十六條ノ三ヲ「從業者ハ前年中ノ平均數ニ依ル」ト改正シ尙第十八條第一項但書ヲ「住居ニ供スルモノ其ノ他直接營業ニ使用セナルモノハ同一區域内ニアルモ控除ス」ト改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

三等郵便局設置ノ件

山口縣豐浦郡豐田中村平民農木村民治外二十六名呈出

右ノ請願ハ山口縣豐浦郡豐田中村ハ西市、殿居間ノ沿道ノ大村落ニシテ郡内第三位ヲ占ムルノ地ナリ而シテ近時出入稼人頗ニ増加シ且大字浮石字宮ノ尾ノ如キハ戸口年年ニ増加シ一市街ノ觀ヲ呈スルニ至レルモ通信機關ノ設備不十分ニシテ村民ノ不便不利一方ナラサルヲ以テ同村大字浮石宮ノ尾ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ探擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

○議長(公爵德川家達君) 是等請願モ請願委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 此際ニ諸君ニ御諮詢致シマス、先刻中島君ノ質問ニ對スル政府ノ答辯ニ關シ更ニ質問ヲセラレタイト云フ要求ガゴザイマシタ、此際、此要求ヲ容レテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス
○中島永元君 本員ガ政府ノ財政ニ關スル質問ニ關スル答辯書、是ハ答辯書ヲ先ツ第一項カラ大藏大臣ニ質問イタシマス、從來政府ハ成ルヘク兌換券發行額ヲ膨大ナラシメサルニ努メ居ルモ……」

○議長(公爵德川家達君) 中島君ノ登壇ヲ望ミマス

〔中島永元君演壇ニ登ル〕

○中島永元君 實ハ簡単ノ積リデアリマシタ、併シ議長ヨリ登壇ヲ促サレマシタカラ已ムヲ得ズ登壇イタシマシタ、「政府ハ行政財政ノ整理ニ依リ經濟界ニ於テ著シキ變化ヲ來タサ、ル程度ニ於テ漸次此傾向ヲ避ケント欲ス」斯ウアリマスガ、財政整理ノ結果ニ依ツテ此通貨ノ膨脹ガ避ケラレルト云フ御趣意ノヤウニアリマスガ、勿論全體ノ御趣意ハ本員ガ質問イタシマシタル趣意

ト誠ニ大差ガゴザイマセヌノデ本員モ其邊ハ別ニ異議ハゴザイマセヌガ、如何ナル手段デ此財政行政ノ整理ニ依ツテ通貨ノ膨脹ヲ避ケルコトガ出來マセウカ、此中ニハ「經濟界ノ進歩ハ通貨膨脹ノ止ムナキニ至ランメタリ」ト云フヤウナコトモアリマシテ、唯行政財政ノ整理ニ依ツテ此通貨膨脹ヲ抑ヘルコトガ出來ルト云フヤウナ御趣意ノヤウニ見エマスガ、其手段ハ如何ニシテ此膨脹ガ止メラレルデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ第二項ハ格別同フヤウナコトモゴザイマセヌ、第三項モ少シ本員ノ意見トハ違ヒマスケレドモ之ヲ今カラ申シマスレバ議論ニナリマスカラ是ハ先づ見合ハシテ置キマス、第四項ノ「政府ハ國家ノ發展上有利且ツ必要ナリト認メタル場合ノ外國債ヲ募集シ又地方債ノ發行ヲ許可シタルコトナシ將來ニ於テモ又出來得ル限リ内國ノ資金ニ依ルノ方針ナリ」此御方針ハ本員ノ意見ト同一ノコトデアリマシテ其御趣意ハ宜シウゴザイマスガ、茲ニ疑ヒノアリマスルノハ「國家ノ發展上有利且ツ必要ナリト認メタル場合ノ外」ト斯ウアリマスルガ、本員ハ是ガ有利且ツ必要ナリト必要ト政府ガ言ヘバ是ハ致シ方ガアリマセヌガ、國債地方債ニシテ有利トバカリ本員ハ認メルコトガ出來ナイト思フモノガ大分アルヤウデゴザイマス、近キ例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、東京市ノ電車買收ノ外國債ノ如キ、是ハ條件ノ上カラ申シマシテモ左ホド有利トハ思ハレマセヌ、内國債デモアレ位ナ條件デ募集ガ出來ルデアラウト思ヒマス、詰マリ別ニ公債ヲ募集シナクテモ即チ株主ニ公債ヲ渡ス……彼ノ國有鐵道ノ例ニ依ツテ公債ヲ渡スコトガ出來ルダラウト思ヒマス、サウ云フコトガ先づ近キ一例デゴザイマスガ、其邊ノ事ハドウモ本員ニ於テハ、此政府ノ御答辯ノ「有利且ツ必要ナリト認メタル」ト云フ、政府ハ有利且ツ必要ト御認メニナツタノデアリマセウケレドモ、本員ハドウモ有利トハ見ルコトガ出來マセヌ、ソレダケノ事ヲ御尋ね致シマス

〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 中島君ニ御答ヘテ致シマスガ、此前御質問ニナリマシタル第一ニ付イテ兌換ノ膨脹ヲ來タシマシタル原因ニ付イテハ、大戰爭ノ爲ニ通貨ノ增發ガ餘儀ナクナリマシタルコト、又戰後ニ於キマシテ大ニ施設ヲ要シマシタルコトノ如キモノニ至ツテ、此膨脹ノ餘儀ナイ事情ニ陥ツタノデアリマス、ソレデ此多額ノ膨脹即チ通貨ガ膨脹シテ居ルト云フコトハ政府モ認メテ居リマスガ、併シ此度モ殖エマシタルモノヲ直チニ之ヲ收縮スルト

カ云フ如キコトハ、餘ホド考慮ヲ要スベキ點デアリマシテ、必ズヤ通貨ノ出
タモノヲ緊縮スルコトニ強クナリマスト、其裏ナルモノハ必ズヤ一時銀行ガ
破産ヲ來タストカ、商賣ガ不景氣ニ陥ルトカ云フヤウナコトハ、是ハドウシ
テモ免ルベカラザルモノデアリマス、ソコデアリマスカラシテ政府ハ今日ノ
通貨ハ成ルホド膨脹ハシテ居リマスガ、ソレモ餘儀ナク茲ニ至ッタノデアル
カラシテ、追ニニハ之ヲ漸次縮小スルト云フ途ヲ採ルト云フコトハ、是ハ必
要ナルコトデアル、ソレニ付キマシテ此行政財政ノ整理ニ於キマシテ急激ナ
ル變化ヲ避ケテ漸次ニ其傾向ヲ取リタイト云フコトヲ申シタノデゴザイマ
ス、ソコデ其財政ニ付イテ、ドウスルカト云フコトデアリマスガ、是ハ政府ガ
今マデ段々此院ノ方カラモ御質問ヲ受ケタヤウニ記憶シテ居リマスガ、兎角
此政府ノ財政ナルモノガ經濟上ヲ壓迫スル、餘リ政府ノ仕事が大キクツテ、サ
ウシテ通貨ヲ要スルト云フヤウナコトガ多クツテ、ソレガ遂ニハ大藏省證券
トナツテ、サウシテ壓迫スルヤウナコトガアル故ニ、是モ避ケタイト云フコ
トデアリマス、ソコデ政府ハ今度ノ行政財政ノ整理ナドニ於キマシテ、成ル
ベク節約ノ方針ヲ採リ、又ハ其金ヲ借リマスル上ニ付キマシテモ、成ルベク
ソレヲ避ケルト云フコトノ方針ヲ漸次ニ採ツテ行キタイト云フ積リデアリマ
ス、又稅ノ如キモノモ鹽稅若クハ此期限ノ長クナリマシテ居ル爲ニ餘儀ナク
今回モ一億万圓ト云フ大藏省證券ヲ發シナケレバナラヌヤウナコトニナツテ
居ルノデゴサイマスカラシテ、斯ウ云フヤウナモノモ此整理ニ於キマシテ
ハ、成ルベクサウ云フモノヲ出スコトヲ縮メタイト云フ考ヲ有ツテ居ルノデ
アリマス、要シマスルノニ行政財政ノ整理ニ付キマシテ、漸次ニ整理シテ參
リマシタナラバ經濟上ニ付イテモ斯ノ如キ壓迫モ自然ニ薄ロギ且ツ圓滿ニ行
クト云フコトハ、是ハ自ラ起ルコトデアルト了解シテ居リマス、何シロ經濟
上ノ事ハ一ヲ押セバニ延ビ、或ハ一ヲ引張レバ又ニ響テ持ツト云フヤ
ウナコトデ、如何ニモ錯雜シテ種々雜多ニ蜘蛛ノ巣ノ如キ關係ヲ有ツテ居リ
マスル故ニ、其邊ニ付キマシテハ餘ホド慎重ナ考ヲ有ツテヤラナケレバナリ
マセヌガ、兎ニ角政府ハ漸次ニ之ヲ避ケテ、サウンテ方針ノ在ル所ニ向ツテ
行キタイト云フ考デゴザイマス、ソレカラ第四ノ國家ノ發展上有利且ツ必要
ナリト認メタル場合ノ外、外國ニ於テ國債ヲ募集シ、又地方債ノ發行ヲ許可
シタルコトナシ、將來ニ於テモ亦出來得ル限り内國ノ資金ニ依ルノ方針ナリ、
此御答ヘヲ申シマシタ、トコロデ國家ノ發展上有利且ツ必要ナリト認メタ爲

ニヤルト云フガ、是マデノ政府ノ外債ヲ募集シタ上ニ強チニサウデデモナ
イ、其一例トシテ此度發行イタシタル此東京市債ニ例ヲ御取リニナツテノ御
話デゴザイマシタ、是モ御承知ノ通リ此事柄ハ昨年ノ五六月ノ頃ニ此事ガ決
シマシテ、サウンテ既ニソレトキ約束ヲ致シマシテ外債ヲ募ルト云フコトニ
前内閣ノ時ニ決シテ居リタノデアリマシタ、是モ其時ノ情況ヲ申シマスルト云
フト、如何ニモ昨年ノ春ハ輸入超過、輸入超過ト續キマシテ正貨ガ出マシタ、
此正貨ノ流出ト云フコトハ、ナカツテ熾シナコトデゴザイマシテ、今ハツキ
ラトハ記憶シマセヌガ、上半期ノ間ニ凡ソ六七千万圓金貨ガ出テ行クト云フ
ヤウナ情況デアツタノデゴザイマス、ソコデ此經濟上ニ著シイ變化ヲ起サズ
シテ行クト云フ爲ニハ、第一ニ正貨ノ準備ト云フモノヲ餘ホド堅實ニシナケ
レバナラヌ、故ニ政府ハ其當時ニ於キマシテモ毎ニ此兌換ノ制ヲ堅實ニシタ
イト云フコトハ餘ホド心頭ニ掛ケテ考慮スベキ事柄デアリマシテ、一ハ正貨
ノ充實ヲ圖リ、一ハ經濟社會ヲシテ俄ニ緊縮ヲ來タス如キコトヲ防グト云フ
爲ニハ一舉兩全ノ策トシテ宜カラウト云フ意味ニ於テ之ヲ外債ニ依ルト云フ
コトニ決シタノデアリマシタ、既ニ此内閣ニ至リマシテハ其時ニ約束ヲサレ
マシタ其約束ヲ繼承シテ之ヲ實行イタシタル次第デゴザリマスルガ、固ヨリ
前内閣、現内閣ト申シマセズ、政府ニ於キマシテハ至極適當ナル事デ、此適當
ナルコトハ經濟社會ニ付イテ著シキ變化ヲ來タサハル上ニ付イテ、又一ハ兌
換ノ制ヲ鞏固ニシテ、而シテ内外ノ經濟社會ニ安心ヲ與ヘ、信用ヲ厚クスルト
云フ上ニ付イテハ必要闕クベカラザルモノトシテ、之ヲ實行シタル次第デゴ
ザイマスル、其二點ヲ御答ヘヲ致シマス

○男爵久保田讓君 チヨツト大藏大臣ニ伺ヒマス、唯今ノ御答辯ニ依リマス
ルト、昨年ノ上半年ニ於テ輸入ノ超過ガ五六千万圓ニナツタ、ソレ等ノ爲ニ
此東京市ガ外債ヲ募ツタノハ在外正貨ノ關係上必要ト認メタト云フ御話デア
リマシタガ、本年ノ貿易ハドウ云フ風デアリマスカ、私ガ新聞紙デ見テ居ル
所デハ、今三箇月デアリマスガ、既ニ五千万圓クラキニ上ツテ居ルト云フコ
トガ書イテアリマスガ、果シテ事實デアリマスカ如何デアリマス、サウスレ
バ本年ニ於テ半期ニ又非常ニ多額ノ輸入ノ超過ヲナスヤウナ次第デアラウト
思フガ、其時ニ臨ンデ正貨準備其他ノコトニ付イテ又矢張リ外債ヲ御募リニ
ナルト云フ御考デアリマスカ、如何デアリマス、チヨツト伺ヒマス

○國務大臣(山本達雄君) 御答へ致シマス、成ルホド今年モ連月輸入超過ガ
續キマシテ、今日丁度幾ラニナツテ居リマスカ、此十五日頃調べマシタ時ニ
ハ丁度四千五六百万ホド輸入ノ超過ガアリマシタヤウナコトデ、昨年ニ劣リ
マセヌ輸入超過ヲ來タシテ居ル實況デゴザイマスガ、兌換ノ方ニ付イテ申上
ゲマスト云フト、今日大藏省、即チ政府並ニ日本銀行ノ所有イタシテ居リマ
スル正貨ガ三億六七千万ノ間ニ居リマスル、ソコニ此度東京市ガ社債ヲ募リ
マシタガ、是モ東京市ガ募ツタノデゴザイマスルガ、實際ハ紐育、倫敦又巴
里ノ此三箇國ニ付イテ正貨ヲ拂込ミマシテ、サウシテコチラノ方デ兌換ヲ受
取ルコトニ相成ツテ居リマスルカラシテ、是モ要スルノニ日本銀行若クハ政
府ノ手ニソレダケノ金ハ這入ル譯デゴザイマス、今日既ニ六千五百万ホド既
ニ拂込ニナツテ居リマス、サウシマスト云フト、此正貨ハ都合八千万以上ノ
モノガ今日アリマスルカラ、三億六七千万ノ正貨ニ加ハルノデゴザイマスカ
ラシテ、此所ニ輸入ノ超過スルト云フコトハ甚ダ憂ヒテ居リマスルガ、併シ
正貨準備ト云フモノニ付イテハ、此所デ一年二年ノコトハ少シモ憂慮スルコ
トハナイダケノ正貨ハ持ツテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ序デニサウ云
フヤウナコトデアリマスルカラシテ、今日此上半期ニ輸入ガ斯ク著シク參リ
マシテモ、ソレガ爲ニ正貨ヲドウセナケレバナラヌ、斯ウセナケレバナラヌ
ト云フコトハ今日ノ現狀ニ於テ少シモアリマセヌデゴザイマス、其邊ハ御安
心ヲ願ヒタイノデゴザイマス、ソレカラ續イテ申上ゲテ置キマスノハ、實ハ
此通貨ガ多イ、或ハ兌換券ガヒドク増發シテ云々ト云フコトガ始終世ノ中ノ
問題ニナツテ居リマスガ、成ルホド是ハ中島君ヨリノ御質問ノ如ク多イニハ
違ヒアリマセヌ、私等モ多イト思ウテ居リマスガ、併ナガラ政府及日本銀行
ノ有ツテ居リマスル硬貨ヲ、ソレヲ皆準備トシテ置キマシタナラバ兌換ノ準
備ト云フモノハ、ナカツテ豊富ニ今日ナツテ居ルノデゴザイマスカラシテ、別
其ニ制限外ヲ出ストカ云フヤウナコトハ是モ避ケヤウト思ヒマスナラバ唯遺
アリマシテ、是ハドウシテモ其以上ハ稅附キデナケレバ出スコトガ出來ヌト
リ方デ以テ避ケルコトハ出來ルノデアリマス、御承知ノ如ク今日ノ日本ノ兌
換ノ制ハ保證準備トシテ國家ガ中央銀行ニ許シテ居リマス高ハ一億二千万デ
アリマシテ、是ハドウシテモ其以上ハ稅附キデナケレバ出スコトガ出來ヌト
云フコトニナツテ居リマスガ、一方ノ方デ金貨ノ準備ガアリマスレバ假令一

ト云フ法律ニナツテ居リマシテ、是ハモウ金ノ在リ次第出セルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソコデアリマスカラシテ若シ日本銀行ニシテ保證準備トタイ、或ハ引込マセタイト思ヒマスナラバ此外國ニ在リマス正貨ヲソレヲ一カカラハ準備ニ入レマシテ、サウシテ行キサヘスレバ直グニ保證準備ハ消エテ仕舞フノデアリマス、丁度今二億二千万餘ホド準備ニ這入ツテ居リマスガ是ハ其外ニ今三億六千万、皆デ三億六千万アルト申シマスト、其中デ二億二千万ダケガ今日準備金トシテ置カレテアルノデ、譯ハ倫敦其他ニ於テ外ニ有ツテアルノデアリマスカラシテ、ソレデ保證準備ヲ出スノハドウモ見場ガ惡ルイトカ、イヤギヤトカ云ヘバ、外ニ在ル金ヲ一千萬ナリ二千万ヲ保證準備ニ移シマシテ、サウシテコチラデ兌換ヲ出シサヘスレバ保證準備ハ直グニ消エルヤウナコトニナツテ居リマス、併ナガラソレハナゼ今マデ出シテ居リマスカト云フト、餘リ正貨ノ在ルモノヲ一時ニ出シテ參リマスト云フト、非常ニ此經濟社會ノ通貨ノ伸縮ニ激變ヲ起ス虞ガアル、例ヘマスレバ今日輸入超過ガ四千五百万圓アリマシタナラバ、久保田男爵ノ御話ノ如ク五千万圓モアリマセウ、其五千万圓ハ輸入ガ超過シマシテ其拂フ時ニ至ツテ例ヘバ金ヲ五千万圓ダケノモノヲ拂フ、斯ウシテ見マスレバソレダケ金ガ無クナリマスカラシテ遂ニ金ガ出テ行ケバ兌換ト云フモノヲソレダケ收縮シマスカ、然ラザレバ制限外ヲ出サナケレバナラヌト云フコトガ起ツテ參リマス、其時ニ至ツテ餘リ俄ニ何千万ト云フ金ガ出ルト云フコトニナリマスト經濟社會ニ餘ホド激變ヲ起ス憂ガアリマス故ニ、平生凡ソ何月ニハ幾ラ、或ハ上半期ノ輸出入ハドウナル、サウスレバ其時ニ至ツテ五千万圓例ヘバ出ルモノナラバ五千万ニ對シテ二千万ナリ三千万ト云フモノハ自然兌換ヲ引込マスガ、アト二千万ト雖モサウ云フ方針ヲ採ツテ居リマス、ソコデ今日ノ模様デハ保證準備ヲ出ナリ三千万ナリト云フモノハ又金貨ヲ入レマシテ、ソレヲ準備ニシテ自然通貨ノ伸縮ノ無イヤウニト云フ手段ヲ是マデ採ツテ居ルノデゴザイマス、現在通リ止メラレルノデアリマスルガ、今一時ニ出シテ居リマスレバ一時ニ減ルト云フコトノ虞ガアリマス爲ニ、總テ在リマス準備、其準備ノ中カラ幾分ハ始終ニ置キマシテ、サウシテ伸縮ノ激シクナイヤウナ方針ヲ是マデ採ツテ

居ル次第デアリマス、是モ丁度序デニ實況ヲ申上ゲテ置キマス
○議長（公爵徳川家達君） 是デ散會イタシマス

午後零時二十六分散會